［大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可］

新京日日新聞

夕刊　五月十八日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓（郵稅一ケ月拾五錢）
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三二二五 營業局專用（3）三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

徐州の陷落刻々迫る

我が砲彈百發百中 城の內外大混亂 敵兵城內へ雪崩れ込む

【覇王山々麓十七日發國通】十七日正午わが軍の手に歸した覇王山は標高二百五米の突角堡壘で點々として散在する徐州西方陣地の司令塔のやうだ、鮮血生々しい山腹より東方を望めば徐州市內は指呼の間にあり、わが〇砲陣地より射出す追擊砲火に追はれながら街道上を雪崩をうつて城內に殺到し行く敗殘兵の群がはつきりと見える、目指す徐州は最早優秀なわが砲兵の有效射程內に入つたのだ

【〇〇十七日發國通】袋の鼠となつたまゝつひにわが砲彈の洗禮に見舞はれた徐州城內外の敵は收拾出來ぬ大混亂に陷り、避難民は續々徐州東門より道耶街路上にあふれ、敵の北方よりの退却部隊は徐州に雪崩れ込み、徐州駐屯軍と思はれる敵集團部隊は南方及び東南方に全速力をもつて潰走しつゝあり、徐州城は今や恐怖と潰亂の坩堝と化した

敵退却開始

【〇〇十七日發國通】十七日午後五時徐州の敵凡そ十數萬は總崩れとなり東方及び東南方に向け潰走を開始した

徐州敵陣地に巨彈の雨

【〇〇十七日發國通】空中偵察によれば、覇王山から猛擊するわが〇〇部隊の巨彈は一彈毎に徐州城壁及び徐州城外の大路、鄭海公路、銅黃公路側の敵陣地に命中しつゝあり

南下部隊唐寨を占領

【濟南十七日發國通】魚臺方面より南下中の〇〇部隊の一部は十七日早曉進擊を開始し碭山東方十八キロの唐寨西方黃河の線において張自忠軍二個師と激戰、これを驅散して午前十時卅分唐寨を占領し、引續き東方に向け敵を急追中である

南北兩軍感激の握手

【〇〇十七日發國通】南北兩軍の最前線部隊は十七日午後五時卅分隴海線碭山東方の黃口停車場附近において萬歳を絶叫しつゝ感激の握手をとげた

【〇〇十七日發國通】黃口驛附近において南方軍と歷史的握手を交した北支軍大野部隊は、曾つて江南戰線に勇名をとゞろかした殊勳の部隊で一入感慨深いものがあつた、同部隊は午後六時卅分南方軍と再會を約して袂を別ち勇躍進發した

蒙城攻略の我が戰車隊

陸軍飛行隊 大爆擊敢行

【〇〇十七日發國通】十七日衣川、釘宮、田中の陸軍飛行隊は雨を冒して徐州戰線に大爆擊を加へた

蘭封の敵混亂

【宋集十七日發國通】蘭封に立籠つてゐた敵は隴海線遮斷と皇軍の威力の前に既に戰意を喪失して混亂狀態を呈してゐる

碭山廢墟と化す

【〇〇十七日發國通】空中偵察によれば、隴海線上の大據點碭山の大火災は十七日朝まで續き市內は殆んど燒き盡され文字通りの廢墟と化した

鄭海街道の要害 姚樓を攻擊

【〇〇十七日發國通】西南方より徐州に向け攻擊前進中の〇〇部隊は十七日午後五時過ぎ鄭海街道上の要害姚樓前面の線に達し部落外廓のトーチカ陣地に據る敵主力部隊と衝突激戰中である

微山湖渡渉部隊 敗敵を猛追

【〇〇十七日發國通】微山湖夏鎭、王樓間の果敢な敵前渡渉を行つた〇〇部隊は十七日午後より砲聲殷々たる掩護猛擊と敵前渡渉の山本部隊の後方射擊との協力を得前方部落に堅固な陣地を布いて頑强に抵抗する敵陣中に突擊を敢行して敵を擊退、更に部落後方にあるクリークをも敵前渡河し遁走する敵を追擊し施家樓を攻擊、一部は三水樓に向つて急追してゐる、また王樓より小高庄を攻擊中であつた〇〇部隊、高井部隊は十七日午後零時半遂にこれを占領、約二千の敵が屯する胡寨の敵を攻擊中、なほ同方面の戰鬪におけるわが軍の損害は死傷四十、敵の遺棄死體二百で機關銃十二を鹵獲した

國府のデマ佈告

【上海十七日發國通】武漢三鎭に對するわが歷次の爆擊行は正確に軍事施設のみに投彈されるため同方面の人心は案外に靜穩を保ち來つたが、情報によると今回の廈門攻略と相前後して開始された日本軍の徐州一齊進擊は長沙、漢口方面の人心をいたく刺戟動搖せしめ流言蜚語亂れ飛ぶに至つたので國民政府は躍起となつてこれが揉み消しに努めてゐるが遂に「徐州戰線に異狀はない、仍つて市民は安心してその業務に努むべし」との佈告を發したと傳へられてゐる、なほ一方では漢口の人心安定と防備のために國民政府は十三日四川省より第二師を漢口に向け出發せしむると共に引續き第四師三ケ旅をも漢口に急派したと言はれ、國民政府首腦者及び軍當局が先づ浮足立つて今や漢口の動搖は深刻化してゐるものゝ如くである

我鐵路遮斷により進退不能に陷る 敵の師長、參謀長自殺

【濟南十七日發國通】わが軍の包圍猛擊に敵は周章狼狽、浮足立つて總退却の用意をなし徐州東驛を中心とした地區に約三十餘列車、北驛に約廿餘列車を準備してゐたが、疾風迅雷の如き皇軍の急追に隴海線の東西を遮斷され列車による退却は不可能となつた、尚わが軍の遮斷した碭山、內黃間にも廿五列車あつたが、これまた進退不能となり、同列車中にあつた師長、參謀長は健氣にも自殺をはかつた模樣である

蘭封—內黃間遮斷

【北京十七日發國通】黃河を渡河曹州城を攻略一氣に南下中のわが精銳部隊は行く〳〵頑敵を掃蕩考城を拔き十七日つひに隴海線蘭封東方地區に進出その一部は蘭封、內黃間において隴海線をまたも遮斷貨車多數を押收凱歌をあげた

退路を遮斷され 敵徐州へ絶望の退却

【上海十七日發國通】わが三面包圍に陷つた敵大集團の一部は全力をあげて徐州を棄てゝ東方に向け遁走を企てたが敵の退却路線は悉くわが軍の確保するところとなり徒らにわが包圍陣の餌食となつて擊破され或は捕虜となり徒らな苦鬪を續けるのみで、その大部分は進路を元に歸して再び徐州に向け絶望の退却を繰返してゐる、殊に十七日正午徐州の死命を制する覇王山の攻略戰に脆くも慘敗を喫した敵は疲勞困憊その極に達し長蛇の如き列をなして徐州城內に雪崩れをうつて退却し來り、展開された悲慘な自軍敗戰の光景を眼前に目擊して徐州はまさに恐怖のドン底に陷つた附近一帶に集結中のおよそ十萬の大軍は最高指揮官に逃げられ秩序は全く紊亂し、逃亡兵續出の有樣である、わが軍の作戰的優越はます〳〵敵を窮地に追込み傷だらけとなつた徐州は輸血のみちを斷たれた瀕死の病人同樣、その運命は文字通り旦夕に迫つた

徐州攻略戰の戰略的意義

【上海十八日發國通】蔣介石が北支を喪つてもこの一線は死守すると豪語した所謂蔣介石ラインの中樞徐州に對するわが東西南北よりの包圍態勢は既に成り、包圍線は驚異的快速度をもつて縮小され徐州を中心として三國誌を彩どる歷史的地域の一帶に亘り、まさに天變動地の大會戰が展開された、牢を誇る陣地に據り多勢を恃む敵は侮りがたき抵抗を試みつゝあるが、鬪志滿々たる皇軍は次々に難關を克服し雪崩の如く徐州へ徐州へと殺到しつゝあり、この一戰において敵が文字通り潰滅的打擊を蒙むるは明かで徐州陷落により漢口は愈よわが軍攻擊を眞正面に受ける事となる從つて今次徐州攻略戰の戰略的意義は次の諸點より觀察して極めて重大で今後の戰局全般に劃期的異變を招來するものとみられてゐる、即ち

一、支那軍戰力の徹底的減退 今次事變前に於て支那側の保有せる兵力は中央直系並に傍系軍およそ百十個師、地方軍八十五個師その他八個師合計凡そ二百三個師を算したが、蘆溝橋事件以後南京陷落迄に動員した兵力は中支方面に中央軍凡そ六十七個師、地方軍凡そ二十個師計八十七個師、北支方面に中央軍凡そ二十六個師その他軍凡そ六十個師で中北支を合すれば凡そ百五十個師に及び、而も南京陷落迄に皇軍により受けた損害は八十萬を越え特に蔣介石が多年愛撫練成した中央軍の大部分が中支方面に於て擊滅の悲運に逢着したその後蔣介石は壯丁の急募と速成訓練により兵力の補給をはかり、兎も角徐州會戰迄には全體で凡そ百六十個師の兵力を保有する狀態にあつた、この內第一線に使用中の兵力は凡そ百三十個師で內凡そ三十個師は第三戰區總司令顧祝同指揮の下に蕪湖、廣德、杭州方面に配備された而して五十個師に及ぶ大兵力は第五戰區總司令李宗仁指揮の下に隴海線東段および津浦線沿線に蝟集してをり、この方面の敵は今や東西に退路を遮斷されわが猛攻の眞正面に曝されるに至つたわが巧妙な潰滅戰に遭ひこれらの敵の戰力がいかに徹底的に滅殺されるか蓋し想像以上であらう

二、內線作戰の失敗 徐州會戰前の各方面の戰況をみると蔣介石は大軍を擁してゐるにも拘らず大兵團の統帥による決戰を企圖することは勝算なしと觀念し極力主力戰の回避に努め所謂ゲリラ戰法をもつてわが後方攪亂をはかり廣大な地域に分散してゐるわが軍の疲勞困憊に乘じわが作戰力を消耗せんとし來つた然るに情勢は少しも有利に展開せず遂に消極的遊擊戰術より一歩を進めて大部隊の抗日外線作戰を變じ統合的指揮の內線作戰を採ることを決意、その作戰據點を徐州と定め續々兵力を集結し五月初めにはその數五十個師に垂々とするにゐたつたこの作戰は最後の瀨頭に立たされた蔣介石としては喰ふか喰はれるか乾坤一擲の大芝居で彼の意圖するところは外線より包圍するわが軍に對し各個優勢な兵團を密集しわが軍に激突せしむるにあつたが、開戰以來の作戰狀況は兵力の劣勢を補つて餘りあるわが用兵作戰の妙と將兵の勇猛果敢さにより蔣の企圖は畫餅に歸し今やその內線作戰各個擊破の迷夢は儼たる事實の前に脆くも破れんとしてゐる すなはちさきに遊擊戰術に破れ今また內線作戰も徒勞に終り支那軍作戰の貧弱を暴露し支那軍將兵の精神的打擊は致命的なものとなつた

三、軍隊再建の困難 蔣介石が虎の子と恃む中央軍が今回の戰鬪で擊滅された後の軍隊再建は武器の補給は第三國に仰ぐとしても幹部ならびに兵員の人的補給は短日月に絕對不可能で從つて徐州會戰に蔣に軍隊再建の希望を失はしめこれによつて今次事變の前途にはトされるに至つた

人事往來

着京

▲田中和平氏（泰東洋行）十八日來京ヤマトホテル ▲林正次氏（會社員）同 ▲山崎龍一氏（同）同 ▲佐野茂氏（同）同 ▲神尾弌春氏（龍江省次長）同國都ホテル ▲原子廣樞氏（日本文化協會理事）十七日來京大都ホテル ▲山下竹次氏（木材商）同 ▲岩間壽三氏（同）同 ▲齋藤齊二郎氏（會社員）同 ▲前田幸一氏（綿布商）同 ▲田川宇一郎氏（鑛業）同 ▲高森幸一氏（會社員）同 ▲岡田陽一氏（九州帝大教授）同滿蒙ホテル ▲和田七郎氏（會社員）同 ▲內藤雄二郎氏（滿洲石油）同國際ホテル ▲長井秀雄氏（洋品商）同 ▲井上當氏（第一銀行）同 ▲井箆重孝氏（滿炭）同 ▲江口外氏（官吏）同 ▲宇田進氏（同）同 ▲池田甚太郎氏（金融業）同 ▲河村良三氏（藥業）同 ▲中山信吾氏（官吏）同 ▲井上邦雄氏（中村商會）同國都ホテル ▲北村藤三郎氏（官吏）同 ▲狩野敏氏（興中公司）同 ▲藤堂大藏氏（順安砂金）同 ▲坂水梧郎氏（官吏）同 ▲赤塚眞清氏（大同窯業）同 ▲岸本淸氏（大同殖產）同 ▲酒井重太郎氏（商業）同新京ホテル ▲古川貞秋氏（同）同 ▲越本賢三氏（貿易商）同 ▲遠藤貞門氏（官吏）同 ▲野島一郎氏（會社員）同 ▲矢中快輔氏（滿洲棉花）同ヤマトホテル ▲川路俊德氏（會社員）同 ▲狩谷忠磨氏（滿鐵參事）同 ▲御前綱一氏（會社員）同 ▲權田乳彥氏（滿鐵社員）同蓬萊ホテル ▲佐々成氏（教員）同 ▲橫山路氏（官吏）同 ▲伊藤彥仁氏（同）同 ▲林潮氏（土建業）同 ▲原民輔氏（滿炭）同向陽ホテル ▲小林道夫氏（丸紅）同 ▲吉野香登氏（運輸業）同 ▲川又甚一郎氏（奉天高等檢察廳次長）同 ▲前島秀博氏（滿業）同 ▲佐藤忠治郎氏（宮城縣皇軍慰問團）一行八名同 ▲鹽見峰治氏（琿春鐵道）同滿ホテル ▲黑田米藏氏（帽子商）同富士屋旅館 ▲大和田俊氏（教員）同 ▲濱崎寬雄氏（滿拓）同 ▲杉本保三氏（官吏）同

出發

▲日根竹介氏 十八日奉天へ ▲濱野虎雄氏 同 ▲田付貞明氏 同 ▲德安善次郎氏 同 ▲森元紀重雄氏 同 ▲渡邊安太郎氏 同 ▲乾碩也氏 同 ▲松葉恭助氏 同 ▲宮村新五郎氏 同 ▲尾形六郎兵衞氏 哈市へ ▲橋本善右衞門氏 同 ▲今井龜治郎氏 哈市へ ▲加藤稔氏 奉天へ ▲小糸淳介氏 同 ▲吉府喜四郎氏 哈市へ ▲小村正明氏 同 ▲杉本垣記氏 同 ▲谷憲氏 同 ▲野村啓一氏 奉天へ ▲植栗哲二氏 安東へ

その日〳〵

□ 徐州へ、徐州へ、この進擊展開するところ、敵軍はひたすら敗退のみ

□ すでに砲擊開始さる、徐州を擊ち抗日の軍要陣を擊つものである

□ 彼に黃河堤防決潰の策ありとか、國民との離隔今更の事ではないが

□ 近くラヂオで戰線實況を聞かすといふ、そのうちにはテレビジョンか

□ 對外宣傳放送の强化、滿洲國でもそろ〳〵考へていゝことであらう

大陸の國都は愉し
滿洲一の野外劇場
音樂・演劇・式典に利用
大同公園内に建設

市民の合唱 演奏會

特別市公署では市民の情操教育の爲に昨年末創設された新京音樂協會を中心に野外演奏を催し市民行事等にも利用されてゐるが今度大同公園内に相當大な費用を投じ約一萬人を收容することの出來る滿洲一の大野外劇場を建築すべく計畫、造園科で設計に着手した、この野外劇場は演奏會のみならず市民の各種行事式典等にも使用する様にあらゆる附帶設備も完備してゐる清楚なものである

受檢壯丁諸君へ
總領事館から注意

新京總領事館下に於ける昭和十三年度の徴兵檢査は事變下緊張裡に來る二十二日より六月二十三日まで新京、吉林、チチハル、哈爾濱の四ヶ所で施行新京に於ては二十二日より六月三日まで八島小學校内で行ふこととなつたが・總領事館當局では受檢壯丁に對し左の如く希望してゐる

一、壯丁は檢査當日午前五時半迄には檢査場に集合、係員に通牒書を提出し出頭の旨屆出づること
一、辨當は必ず持參すること
一、檢査前夜は入浴を爲し身體を清潔になし置くこと
一、疾病等の場合は速に治療し健全なる身体となり受檢する様心掛くること

萬一當日受檢し難き場合は醫師診斷書を添へ檢査開始前迄に必ず屆出づべきこと
一、必要以外の貴重品は携帶せざること
一、萬年筆若くは鉛筆を必ず持參すること

市の資源調査
市民の協力希望

曩に開始せられた新京特別市の資源調査は日時の經過に伴ひ着々其の實績を擧げてゐるが一部には未だ調査の意義が徹底せぬ爲兎角報告が遲れ勝で市公署では各報告義務者が充分調査の本意義を認識して出來るだけ早く報告する様希望してゐる、報告書について解らぬ點はどしどし市公署調査科に問合はせれば親切に教へることとなつてゐる、尚準備の都合で遲れた林產、畜產、工場、農產等の調査も近く實施の運びとなるので報告義務者は調査員の要求次第至急報告して貰ひ度いと

承德 忠靈塔竣工式
御名代曹少將御差遣

豫て施工中であつた承德忠靈塔は此の程竣功二十六日盛大なる落成合祀祭を執行されることになつたが滿洲國皇帝陛下には侍從武官曹少將を御名代として御差遣あらせられることになつた

なほ新京忠靈塔からの分骨六百八十七柱は二十三日午後四時四十分の列車で忠靈顯彰會本部員が捧持して現地に向ふ筈である

春雨に煙る娘々祭の賑ひ（濟陽寺）

一進一退
困つた天候

強風に依つて亂れた不連續線は仲々順調な進行に戻らず十四日以來相變らずの雨模樣を續けてゐるが十八日朝午前五時半頃の最低は五度九分、十二時に至つて九度二分に僅かな上昇をみせただけで低迷してゐるが次第に晴れとなる模樣である氣流が一進一退を續けてゐる爲的確な觀測は困難な狀態にある

南嶺戰跡見學 ナチス軍醫團一行

來京中のナチス軍醫團の一行は十八日午前十時宿舍ヤマトホテルを出發して南嶺に向ひ、戰跡の視察をなし當時の模樣を偲び、戰死者の靈を弔つた後、直ちに陸軍病院に向つて白衣の勇士を慰問した（寫眞は南嶺にて）

國都綠化運動

市民のオアシス
"常盤木の森"計畫
冬期の生活も水々しくと
南湖畔にまた名所

造林三十ヶ年計畫の初年度である康德五年より特別市公署では林野局協和會等と協力して市の組織網を總動員全市の**綠化**に大童であるが今度冬期間砂漠の様に味氣ない國都市民にうるほひを持たせるため、オアシス常綠樹の森を南湖附近に計畫中で大体本年中に植樹を爲すこととなつた、敷地は十萬坪常綠樹の種類は

モミ、朝鮮五葉松、トウシラベ、奉天黑松、歐洲赤松ネズミサシ

其他で森の中には散歩道等を**適當**に設けて冬でも樂しめる三十五萬市民好適の常綠地帶を設置し様といふ譯である

第一分會の軍病院慰問

在鄉軍人會新京第一分會では第一線に立ち奮戰不幸傷いた白衣の勇士へ國防第二陣としての會員の感謝の意を表す爲に代表會員十數名は十八日午後一時新京陸軍病院を訪問親しく各室を巡り見舞の言葉をおくると共に娛樂室で同夜より記念公會堂で公演する東京演藝館漫才コマ・ロイド、ハヤシ・華籠一行の慰問演藝を行ひ無聊に苦しむ傷病兵達も大喜びで樂しい半日を大笑ひの中に過した

半島・大陸の合作
丁字屋の海軍機獻納
全店員が披瀝する赤誠

さきに陸軍機を獻納して當局を感激せしめたダイヤ街滿洲丁字屋では今回更に京城本店と共に全店員が俸給の一部を積立て海軍機三機を獻納し來る二十一日午前十時京城汝矣島飛行場に於て盛大な命名式を擧行することになり時節柄各方面の感銘を深くしてゐる

數倍の匪襲に遭遇
噫・豪勇村上警尉
鴨綠江畔の露と消ゆ

鴨綠江上流輯安縣に於ては他縣の王道樂土化に逆行今尚共匪楊司令金日成殘黨其他の共匪横行を極め良民を苦しめつゝあるため同縣では之が討伐肅正に特に考慮を拂ひ同縣中に於ても殊に其の横行甚しき楡樹林子署にこれが徹底的肅正工作に當らすべく豫て豪勇の聞へ高き村上警尉を[illegible]に特に任じ同氏は喜び勇み赴任し積極的活動を開始し實績大いに期待されてゐたところ四月二十八日同氏は同署管內山間地帶の集家工作に努力し午後四時頃大平溝に辿り着き更に同所自衞團の訓練並に點檢をなして講評注意を終り同村公所に少憩、夕食中突然百數十名の共匪襲撃・内約二十名の便衣隊は該村公所內に亂入し來りしを以て同警尉以下自衞員一同は極力防戰に努めたるも大部隊に包圍された一行は矢彈つき同行の警士右に倒れ左に倒れ衆寡敵せず遂に村上氏は拉致されるに至り其の後數回に亘る匪賊の威喝に對し嚴然として建國精神を說き共匪の歸順方を强調せるも却て彼等共匪は同氏に三十數ケ所の刺傷を以て死に至らしめた、かくして村上警尉は遂に鴨綠江江畔に於て聖業礎國の人柱となつたが氏は福岡縣出身で家庭には妻とその間に一男がある

いよいよ二十日から
陳列窓裝飾競技
參加日滿六十五店

滿洲電氣協會および滿洲電業新京支店主催の第八回ショウウヰンドー裝飾競技大會はいよいよ二十日から二十四日迄の五日間開催、參加商店は別項の通り日本人側四十六窓、滿洲人側十九窓と決定した、審査は二十四日迄に終了、これで第一部の日本人商店一等一店、二等二店、三等三店、四等五店、滿洲人側商店一等一店、二等二店、三等三店を決定する、これに對する一般の豫想投票は新聞に刷込みある投票用紙に日本人側、滿洲人側何れでも一等から三等迄の豫想を記入し住所氏名を明記の上

日本商通電業支店營業所、同興安大路營業所、同城內營業所等

に備付けある投票箱に入れること參加商店の番號は各參加商店で印刷したものをくれる同一商店で二窓以上の場合及商業學校生徒參加の分は一窓に限り入選し得るものである

この懸賞は
日本人側一、二等一名、三等三名、等外五名、滿洲人側は一、二等一名、三等三名、等外五名

この發表は二十六日である

半島農民から獻上納米
孤楡樹農聯美擧

伊通縣孤楡樹農務楔聯合會では朝鮮人農民に對し日本人として敬神愛國の念を滿洲國人として日滿一體不可分の精神を涵養せしむる主旨の下に本年度から新京神社に對し獻上米を滿洲國宮內府には獻納米を謹作することゝなつたが、これが播種式を廿六日午前十一時より孤楡樹に於て新京總領事館より總領事代理岩谷書記生、新京神社植村神官參列の下に嚴肅に擧行する

伊經濟使節團
來月二日入滿第一步
政府歡迎陣容決定

滿伊通商の進展に多大の期待をかけられてゐる伊太利經濟視察團の一行は目下日本に於て諸般の折衝打合せを遂げてゐるが愈よ六月二日大連入港訪滿第一步を印することゝなつたので滿洲國政府ではこれが歡迎に萬全を期しかねて歡迎委員會、幹事會の設立を急いでゐたが十八日歡迎方針及び委員、幹事の顏觸れは左の如く決定し、本日午後二時より總理官邸に於て幹事會を廿日午前十時より歡迎委員會開催、在滿日程を決定することゝなつた、然して同使節團の歡迎委員は外務局其の他關係各部局、機關を網羅して組織され、委員長には蔡外務局長官、副委員長には神吉總務廳次長が就任し幹事長には龜山政務處長が就任するに決定した

委員長 蔡運升、副委員長 神吉正一、委員 加藤內藏助、谷次亨、松田令輔、古海忠之、堀內一雄、龜山一二、薄田義郞、岸信介、西村淳一郞、關屋悌藏、甘粕正彥、小林隆、片倉衷、城倉義衞、三浦竹美、御園信市、大澤菊太郞、古山一之、高橋康順、弘島鑑▲幹事長 龜山一二▲幹事 岸名幸甚、丁波、平山一興、樋口茂行、山本紀綱、下晴軒、丁文尉、松村實、宮川敬、田中要次、武藤喜一郞、神田暹、横山龍一、森田定男、濱田猷太郞、阪田修一、永井八津次、橘武夫、井關佑二郞、蟹井圓藏、村田稔、濱田有一、尾藤正義、小林五郞

宮城縣慰問團來京

宮城縣々議及び同縣下各市町村長より成る皇軍ならびに移民慰問團々長同縣社寺、兵事課長松本事務官一行廿六名は、去る八日仙臺を出發、羅津、圖們、哈爾濱その他における皇軍部隊の出身者及び移民地を親しく慰問、十八日午後四時廿分着列車にて哈爾濱より來京することゝなつた、同慰問團一行は十九日は關東軍司令部、在京各部隊、各官廳を訪問、ついで南下奉天、大連に赴き一部は北支に向ふ豫定である

若宮代議士十九日着京

滿洲各地を視察中の代議士若宮貞夫氏は十九日午後九時三十六分着列車で來京する

あす（十九日）

▲野球、鞍山對電業、午後四時
▲漫才曲藝公演、公會堂

今晚の主なる放送

▲七・三〇講演「電話の取扱に就て」（新京）宮川武夫▲八・〇〇管絃樂（東京）日本放送樂團▲八・四〇箏曲「楓の花」（東京）米川文子▲八・五五義太夫（大阪）豐竹團司

釣魚列車割引
飲馬河陶賴昭へ

釣魚の快味を味はふ人々の爲に國都近郊の釣好適地飲馬河陶賴昭への汽車運賃の割引を新京驛で行ふことになつたから釣魚家諸氏の御利用を乞ふとのこと、但し飲馬河は毎日陶賴昭は日曜祭日とその前日のみであつて何れも往復運賃である

◇飲馬河 大人一名一圓廿八錢、五名以上一圓十一錢、小人一名六十四錢、五名以上五十六錢
◇陶賴昭 大人一名三圓五十錢、五名以上三圓十錢、小人一名一圓八十錢、五名以上一圓六十錢

明日の野球
鞍山—電業
開始午後四時
西公園球場（五十錢）

長男清根儀東京市療養所入院永らく療養中の處遂かに病革まり遂に藥石無効去る十四日午前二時逝去に東京に於て十五日本葬を行ひ當地にては來る十九日午後四時西本願寺に於て追悼會を執行可仕候間此段辱知各位に謹告仕候
追而乍勝手御供物、花輪等の儀堅く御辭退申上候
昭和十三年五月十八日
父 池田磐根
親戚總代 下川洋
友人總代 石橋定次郞
三笠町々內會代表 荒木伸之
熊本縣人代表 川上謹一
松田益太郞
岩坂李三郞

滿映、ルーチエ間の「映畫交換覺書」

イタリー親善使節團長パウルッチ侯の主宰するルーチエ(イタリー教育映畫同盟)と滿洲映畫協會との間に十三日大連ヤマトホテルにおいてニュース映畫及び文化映畫の交換提携の調印が行はれたことは既報の通りであるが、兩者の間に取交はされた「滿伊映畫交換に關する覺書」は左の通りである

▲覺書

ニュース映畫の交換を行ふ目的をもつて滿洲映畫協會並にイタリー映畫同盟は千九百三十八年五月十三日相互に左記の如き映畫の交換を約す

一、交換映畫はニュース映畫乃至文化映畫のデューブボシとす
二、右映畫の交換は毎月一回相互に之を行ふ
三、交換映畫は五百呎乃至千呎のもの一本とす
四、交換映畫の選擇は各自の自由選擇による
五、右交換映畫のプリント料金は無料、送料は各自負擔とす
六、交換映畫は各自返還せず
七、交換映畫の配給範圍
(1)滿洲映畫協會は交換映畫を滿洲國全土乃至北支、中支に配給上映す
(2)イタリー教育映畫同盟は交換映畫をイタリー全土乃至エチオピアに配給上映す
八、右交換は千九百卅八年度より之を開始す

なほ右八項目のうち配給範圍に關してはルーチエ側はイタリー、エチオピアに限らずスペインその他ラテン諸國、延いては歐州全土に配給したき意向であり、又滿映側も東亞全土の配給を希望してゐる、その他の詳細にわたる本契約はパウルッチ侯の歸國後直ちにルーチエ側で協議し正式に締結を見る筈である

友よ意氣高らかに
けふから新京キネマ

新京キネマ十八日よりの番組は左の如く日活一番二本立である

▽日活多摩川「友よ意氣高らかに」　サトウハチローの原作により新人宮岡捷が監督に當つたスポーツ篇、華やかな人氣を背負つてプレートを踏む野球選手を繞つて美しい友情と豪壯な優勝試合の昂奮が盛り上げられる、非染四郎、大城龍太郎、笠原恒彥等多摩川中堅どころを動員、他に橘公子、近松里子等の出演がある、シナリオに笠原良三、陶山鐵の協力になつた

△日活京都「妖棋傳後篇」　マキノ正博監督の前篇のあとをうけて藤田潤一が監督に當る解決篇、角田喜久雄原作により財寶の祕密を解く山彦の駒銀將四枚を繞つて善玉惡玉入り亂れての獵奇と探偵味濃き大衆篇、月形龍之介三役の他に大倉千代子、深水藤子、比良多惠子、衣笠淳子、多摩川から應援の瀧口新太郎などが主演する

淡谷のり子一行
近く長春座來演

コロムビア專屬歌手淡谷のり子一行は既報の如く近く長春座のステーヂアトラクションとして來演するが、一行のメムバーは淡谷のり子の他に半島出身のタップダンサー元東京松竹少女歌劇の李俊喜、新進ピアニスト淡谷とし子、日本舞踊の永井滋その他である

永井滋は嵐三丸の藝名をもつて先年市村羽左衞門來演の際羽左衞門の盛綱に小三郎を勤めその後寶川延若、澤村宗十郎一行とも來演したことのある本年十三才の少年舞踊家で新京には馴染みが深い

相次ぐ立もの陣の賑やかな來演の中にさらに一つの華を添へる一行の唄、踊りの舞台は明るい初夏のアトラクションとして期待をそゝるものであらう

ガルボ引退を洩らす

全世界に好話題を提供した銀幕の妖姬グレタ・ガルボと、ストコフスキイの兩人は、最近ナプレスからシシリイ・テュニスに向つたが、ガルボはナプレス滯在中次の如く映畫界引退を洩らしたと

私は一、二年のうちに映畫界を引退し、家庭の人となるつもりです、今直ぐストコフスキイと結婚はしませんが、若し結婚する場合は必ずメトロ社との契約を終了して一個人の自由の身となつてからの事です、その曉は皆様が私を忘れて下さいますやう切に希望致します

音組

帝都キネマ上映中の「一番太郎日記」は小品ながらちよつと愉しめる作品であつた、三村伸太郎好みといふか、こゝでも長屋の世界がとり上げられてゐる、「人情紙風船」の亞流とも見らるべきであらう、茂十、當八といふ二人の人物の持つ可笑しみをとほして三村の作意の程を窺ひ知らしめるのであるがこれが靜かな客觀の中で流暢に述べられてゐるのはいゝ、部分的に作意の誇張されてゐるところもあるが、低調を拔いてゐるのは確かだ、萩原遼の演出は三村のシナリオに壓倒されて殆んど腕を振ふ餘地もなかつたらしい▽長春座の「關の彌太ッぺ」は先に寬壽郎、長二郎ものがあり思ひ切つた改作でもしない限り新鮮なものが生れる筈はないのだが、道に浩吉の彌太つぺは前記二人の持たない性格を有つてゐる、當り前のことながらそれが直ぐに感じられる程浩吉といふ人の演技の成長が見られる譯だ、彌太ッぺが娘の耳を兩手で蔽ふことによつて恩人であることが判るのは一工夫であつた

サボテン

不二屋では喫茶部の方が儲かると見えて階下の菓子部の大部分を喫茶部に改造、菓子部は前の方にほんのチョッピリあるだけですつかり繼子扱ひにされてしまつたです▼お祭りに間に合はせやうと夜遲く迄わざわざ東京から取寄せた新しいテーブルと椅子の荷物(これは京ちやんがさう言つたので本當に東京から取つたのか保證はせんです、誰ですか、荷物は代金引換だらうと失禮なことを言ふ人は)を店先の街頭で開いてゐるのを二階の窓から見下して京ちやん大喜びで手を叩いてゐたです▼彼女の制服胸のあたり春とゝもにぽつかりふくらんでゐるですが、パーマネントの影に造花つけてすましてゐるですが、あゝ、彼女はまだまだ子供でした▼で寂しくなつたので京ちやんによつちやん、ピコちやんとシーちやんの今までの陣容に新しく馳せ參じたフレッシュマン兩名、一人は無邪氣な十七歳の乙女とし子さん、もう一人は建康に滿ちたまだ十五歳のミエちやん、高峰三枝子の「三枝子」ださうです▼兩人ともチヤキチヤキの九州ッ子で、玄海の荒波乘越えて來たさうでどうぞ宜しく、といふのはこの新人達を迎へて颯爽と意氣高き京ちやんとピコちやんの挨拶であります▽まだ後からジャンジャン來るのよと大威張り、そんなにたくさん來たらその中に京ちやん部隊とピコちやん部隊が出來さうだわい

軍擴時代の寵兒
特殊鋼製造用金屬（上）

一九三六年暮から三七年春へかけての金物相場の熱狂的昂騰がイギリスを先頭とする各國の軍事需要に基礎を置いてゐたことは、われ〳〵の記憶にまだ新しいところである。金物ブームは間もなく崩壊して最近の相場は恐慌的水準に顚落するに至つたが、各國の軍擴競爭は益々酣となり、獨墺合邦をめぐる歐洲政局の不安は再び或る種金屬の問題を前面におし進め、ニッケル、モリブデン、ヴァナデイウム、コバルト、タングステン、クローム等特殊鋼製造に必要なる金屬が注目を惹くに至つた、以下これら金屬の近狀について觀察したい

ニッケル

合金鐵用金鐵のうち最も市場の組織化してゐるのはニッケルの市場である、即ち世界のニッケル供給の八十パーセントはカナダのインターナショナル・ニッケル社によつて統制され、同社はニッケルの用途を擴大するため凡ゆる方策を採用してゐる、その相場安定策と新用途研究とによつて昨年の世界消費は十二萬トンと新記錄を示現し、一昨年の十萬トンに比し二割方の激增、また一九二九年の六萬八千トンに比すれば二倍に近い著增である

これに對し昨年中のカナダのニッケル生産高は十一萬二千三百五十トンと一昨年の八萬五千トンに比し二萬七千トン以上の增加であつた、カナダ以外の群小ニッケル生産國の生産數量は今のところまだ明かでないが、とにかく昨年の世界生産合計は消費を僅かに上廻つた程度であつた

一方、相場は昨年一月他の金物の騰貴とは反對にトン當り二百磅乃至二百五磅から百八十磅乃至百八十五磅に引下げられ、現在までその相場を維持してゐるが、再軍備活動の强化も今後殆んど相場に大きな變化を與へる事はなからうと見られてゐる、と言ふのは世界のニッケル消費に占める軍事的消費の割合は近年急減し、ニッケル消費全體に對しても早や決定的重要性を持たぬからである

モリブデン

モリブデンの市場情勢もニッケルに酷似してゐる、即ち世界生産の八十パーセントはアメリカのクライマックス・モリブデン社の獨占する所で同社も亦インターナショナル・ニッケル社同様、モリブデン相場の安定策によつてその用途の擴張に努力してゐる、昨年中の世界生産高は一萬二千五百トンで一九三六年に比し三分一方の增加を示し、消費も大體生産と等しいと見られてゐる

モリブデンの相場（純分八十五乃至九十パーセントのもの）は一ユニットに付き一九三七年初めの三十九志六片から年末には四十七志六片に騰貴し、其後四十四志丁度に反落してゐるが、軍事需要增大の結果、相場は今後安定を示すものと見られ、また一方に於いて生産增大が豫想されるから大巾騰貴を來すこともあるまいと言はれてゐる

ヴァナデイウム

ヴァナデイウムも亦重要な合金鐵用金屬である、その相場はアメリカ以外では一つの有力團體によつて統制され、昨年中に一ユニットにつき四十五志から五十五志に騰貴してゐるが、これはノミナルに近いもので實際の商内は賣り手と買ひ手との間で個々に定められるのが常態である

その生産及び消費數量は不明であるが、北ローデシア及び南西アフリカが主要供給地で前者の生産は一九三六年の四十五萬一千封度から一九三七年には五十一萬九千封度に增加してゐる、後者の一九三七年の生産高はまだ發表を見ないが、一九三六年の生産はヴァナデイウム原鑛四千八百六十四トンであつた、以前世界の主要生産國であつたペルーも一九三六年に生産を再開したが、生産高は不明であるアメリカも若干ヴァナデイウムの生産があり、現在の生産率から見て年産額は約二十萬封度と抑へられてゐる

ヴァナデイウムの市場統制は强力であり、且つ含有量の多い原鑛が比較的尠いから、その相場は軍事需要の增大と共に騰貴するものと見られてゐる

繰棉一千萬ピクル目標
北支棉花九ヶ年計畫
近く第一回日華經協に提案

【北京十七日發國通】北支棉花增産計畫については既でに現地側において棉花の急速な計畫的改良增殖をはかり日滿支ブロックの棉花需要に應ずるとゝもに北支農村復興を期するため九ヶ年計畫で繰棉一千萬ピクルを目標に實行に移すことに大綱の決定を見たがこれが具體化については北支農村における機構、技術の狀況に徵して諸種の困難も豫想されるので現地機關としても愼重協議を重ねた結果いよいよ近く成案を得る運びとなりさらに企畫院とも協議の上第一回日華經濟協議會に提案して實施することゝなつた、しかして右增産計畫は主としてキングスインプルーブドならびにトライス系棉種の增殖を中心にし併せて在來優秀棉種の適地適種主義を採用することにより可及的速かに增産の目的を遂行せんとしてゐるものであるが、增産目標の大要はつぎの如くである（單位千ピクル）

	米棉種	在來種	計
昭和十三年	二、二四六	一、九五八	四、二〇四
十四年	二、四九九	一、五四四	四、六五三
十五年	二、八〇三	三、六九九	五、一七三
十六年	三、四七〇	三、五七七	五、八二三
十七年	四、一九九	三、四三三	六、五四二
十八年	五、〇七〇	三、二七七	七、三九八
十九年	五、九七二	三、一〇〇	八、二八二
二十年	六、八三七	二、五九九	九、一九七
廿一年	七、六六五	二、三三五	一〇、〇〇〇

なほこれが最終年における消費ならびに對日輸出數量を推定すればつぎの如くである

一、北支紡績業は大體百萬錘餘に制限されるため紡績消費量は三百五十萬ピクルである

一、北支紡績以外の地場消費は約百萬ピクルと見られる

一、殘餘の五百五十萬ピクルは輸出可能となり現地側としては對中支棉花移出は全然考慮せず、かつ北支の對日輸出入は金元等價の建前から極力棉花の對日輸出を奬勵する方針であるが、上海はじめ中支紡績業の復興ならびにその他諸種の原因より結局三百萬ピクル内外が日本向け輸出となるものと見られてゐる

埠頭施設改良と
撫順試驗工場擴充
滿鐵追加豫算五百五十萬圓

滿鐵經理當局は十三年度追加豫算として五百五十萬圓を計上近く日本政府に認可を申請する筈であるが右追加豫算中二百五十萬圓は滿洲、北支間貨物の激增に鑑み大連埠頭の野積施設の增設改良、トラック、ランチ等の建造費に充當するもので、他の三百萬圓は近く企業化の見越のついた撫順臨時製鐵試驗工場を年二萬屯生産目標に擴充する諸費用に充當するものである

……蘭領印度、フイリッピン、英領印度、ビルマ、セイロン、マレー聯邦及び海峽植民地向け自轉車の輸出統制については既に統制命令が發令されてゐるが、右市場以外の市場に對する非組合員の無謀なる賣込競爭が本邦輸出自轉車の價格を下落せしめ、ひいては品質の低下を來す惧れがあるので商工省ではこれが防止とともに、海外品の輸入防遏に備ふるため自轉車の輸出統制を一層强化することゝなり、十七日附左の如く告示をもつて統制命令を發した

日本自轉車組合の地域（內地一圓）內に於て販賣目的をもつて中華民國、滿洲國及び關東州以外の地方に自轉車の輸出をなすものは昭和十三年五月廿一日より該組合の統制に從ふべし

自轉車輸出
統制命令强化

【東京國通】本邦自轉車の輸出に關しては日本自轉車輸出組合において世界主要市場に對し輸出統制を實施し、右組合の行ふ……

なほ右調査の結果場合によつては鮫魚加工會社を設立し年四千萬圓に上る製革用皮革の輸入を防止しもつて國際收支調査に資せんことを期してゐる

南洋方面に
調査船を派遣

【東京國通】南洋拓殖會社では今回南洋方面に漁業調査船を派遣することゝなり十六日右調査船エボン丸はサイパンに向つた、同船は六月以降三ケ月に亙りマーシャル群島を中心に漁業の調査をなす筈であるが、同船の主たる目的は南洋方面における鮫漁の調査であつて南拓では鮫の皮が製革用として頗る好適たるところから今後右調査の結果場合……

法幣の崩落により
上海物價急騰
民衆の苦惱深刻

【上海十七日發國通】法幣の崩落に伴ひ上海の物價は再び昂騰を呈するに至つた、即ち輸入品にして最も爲替相場に敏感なガソリンは十七日早くも十仙方引上げられ、一ガロン一弗廿仙に改められたが機械油もこれに追隨して昂騰煙草類も一齊に賣値の引上げを見るものとみられてゐる、一方船會社は過般の法幣動搖に際し法幣建船賃の大巾引上げを行つたが、目下第二回の引上げに關し寄々協議中であると傳へられ、法幣の動搖は今や全般的物價高を招來しつゝあり、民衆の苦惱は漸次深刻化するものと豫想される

新京取引所
週報第十九號

▲混保大豆 週初、五月限五圓七十六錢、六月限五圓八十二錢と晩りに寄付き、歐洲成約、日滿伊貿易協定氣構へに買氣を誘發し、高粱包米の續騰と相俟て總買人氣の場面となつて相場奔騰し、遂に各限共に六圓の關門を突破、五月限六圓八錢五厘、六月限六圓五錢五厘と本年の高値を更新し、商內殷盛を極めたが高値警戒物嵩んで軟化、安値にはまばらの買物あつて下澁つたが、週末物價調整懸念による高粱の反落を眺めて下押し、當限は五圓八十二錢五厘、六月限は五圓九十錢にて越週した

	高値	安値	出來高
五月限	六、〇五	五、七〇	二、一三〇車
六月限	六、〇五	五、八〇〇	一、四三一車

本週總出來高二、三一〇車　一日平均 三八五車

▲高粱 出來不申

商況欄 六日前場
海外經濟電報

倫敦金塊 七磅〇志一片五〇

▲紐育株式
紐育金塊 三五弗〇〇〇
倫敦銀塊 一八片四分三
同先限 一八片一六分七
紐育銀塊 四二仙四分三
孟買銀塊 四九留比二分一
スチール株 四四弗八分五
アナゴンダ株 二七弗八分三

▲市俄古小麥
五月限 七八仙八分三
七月限 七五仙八分七
九月限 七六仙八分五

▲紐育棉花
現物 八仙六一
七月限 八仙六三
十月限 八仙七〇
十二月限 八仙七二
一月限 八仙七三
三月限 八仙八〇
五月限 八仙八三

▲印棉
ブローチ 一六〇留比八分七
オームラ 一四三留比二分一
ベンゴール 一二六留比四分三

▲カルカツタ麻袋
青筋 二二〇留比八分一
鐵筋 一九留比二分[illegible]

▲外國爲替
米英爲替 四弗六六仙二五分[illegible]
米日爲替 二八弗九[illegible]
米支爲替 二二弗六[illegible]
英日爲替 一志二片〇[illegible]
英支爲替 一片四[illegible]
英佛爲替 一七七法郎[illegible]
印日爲替 七八留比八分[illegible]

▲滿洲中銀爲替
紐育向 二八弗二六分[illegible]
倫敦向 一志二片〇[illegible]

▲阪神爲替
對米賣 二八弗 一六分[illegible]
對米買 [illegible]
對英賣 一志二片〇〇〇
對英買 一志二片 六四分一

各地株式市況

▲大阪株式（短期）

	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
日蓄	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	[illegible]	—
東新	[illegible]	—
取業	[illegible]	—
同新	[illegible]	—

▲大阪綿糸（各地商品市況）

	寄付	大引
新鐵	[illegible]	—
新綿	[illegible]	—
木新	[illegible]	—
新	[illegible]	—

▲大阪棉花（寄付・大引） 五月限、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限、十一月限 [illegible]

▲大阪人絹 當限、先限 [illegible]

▲大阪期米 當限、先限 [illegible]

各地特産市況

▲横濱生糸

	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

現物 — 　當限 六八三 　先限 七〇五

▲新京

	寄付	大引	出來高
現物	—	—	—
大豆	—	—	—
高粱	—	—	—
小豆	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—
●大豆 先物	—	—	—
五月限	六、〇四	六、一七、五	二〇九車
六月限	六、一一	六、一四	四三車
●高粱 五月限	—	—	—
六月限	—	—	—

▲大連 ●大豆 五月限、六月限、七月限、八月限、九月限、三等豆、●豆粕、●豆油 [illegible]

戰時小說
敵前銃後
山岡弘　木原芳樹 畫
（禁無斷轉載上演）

（二十）

血塗れの勲章（一）

その自動車が、何んの爲に自分達の前にとまつたのかを、さし子夫人は知らなかつた。其處から自動車の扉が開くと、一人の

日本兵だつた。

『貴女方ですか、通州から來たのは？能く來られた、酷いた、さア早くお乗んなさい、向ふには醫者もゐる、そんな救護も出來る、もう大丈夫です、だが、氣をしつかり持つて下さい……』

おゝ、おゝ、それは日本語だ、日本の軍人だ、自分達は自分達は、今ぞ救はれるのだ！

だが、三人はその自動車に飛び乗れなかつた。

日本の兵士にたすけられてやつとの事で、その自動車にかつぎ込まれるやうにして乗せられたのだ。

乗せられたきり、もう三人は、殆ど人心地はなくなつて了つてゐた。

自動車は大使館の指圖によつて、正金銀行裏の日本警察に隣接してゐる同仁病院へ疾走した。

其の門前へ自動車がとまると、三人の婦人は全く失神した人のやうに、自分では身動きすることさへも出來ず、また動かうとする丈けの氣力さへもなくなつてゐた。あれ程達者に支那語を喋つたたけ子夫人も、あれ程氣丈に公安局員と談判しやうとした程のさし子夫人も、もう口もきけぬのだつた。

たゞうつろな眼が、光りのない瞳が、何處を視るともなく空に開かれてゐるに過ぎなかつた。

自動車からかつぎおろされた時、三人の姿は、これこそ生ける屍に外ならなかつた。

そんなになつても、女中のお時はしつかりと兩腕に、主人の愛兒を抱いて離さなかつた。

三人は廊下の突き當りの室、それは三坪ばかりの疊もない床の上に擴げられた一枚の毛布の上へ、かつぎ下された。

そこへ其の儘、寢崩れて了つた三人である。

三人の看護婦が飛んで來て三人の婦人に少量の藥を飲ませた後、その泥土にまみれた支那服を脱がせて、顏も手も足も、タオルで綺麗に汚れを拭ひ去つた。看護婦は一語も發せずに、それは儀禮の間に手際よく運ばれて行つた。

一人の看護婦は、さし子夫人の右足に手をかけて、その小さな、支那靴を脱がせやうとした。

びくりと足を痙攣させて

『う、う、うー』

と、さし子夫人はうなり聲をあげた。

然し、看護婦は手早く、だが靜かに、その靴を脱がせるのだつた。

と、タラ〳〵と靴の中から血が流れたので、看護婦はその意外さに驚きの眼をみはつて、その足を見ると、指先が破れて、腫れ上つて。血が流れてゐるのである。

『まア！』

看護婦は初めて聲を出した。

その時、他の一人の看護婦は、たけ子夫人の手足を拭ひ終つて、すぐさし子夫人へ寄ると、手早くその靴を脱がせるのだつた。

『う、う、うー』

さし子夫人は又うな……靴の脱げた途端に、……樣左足の靴からも血汐……た。

左足の指先も肉が破……腫れ上つて、血まみれ……てゐた。

その兩足の痛みに、我に返つたさし子夫人……意に俄破とばかりはね……と、兩足の靴から其……された血だらけの勲章……それをいきなり鷲掴み……バッタリと又元のまゝ……伏したさし子夫人であ……

●一白の人 他の意見を尊重し……乙と丙と庚が吉
●二黒の人 元氣を養ひ……ず奮發すれば希望を……庚と辛と壬が吉
●三碧の人 起業計畫……ならぬ日堅く分を守る……乙と丙と辛が吉
●四緑の人 勇氣に任せ……進し失敗を招き易から……乙と丙と庚が吉
●五黄の人 小利なりと見逃すな積めば大となる……庚と辛と壬が吉
●六白の人 迷ひを重ね……氣滅退す働くに勝る事……辰と丙と丁が吉
●七赤の人 運氣旺盛と……日計畫開業名弘等何れ……辰と辛と壬が吉
●八白の人 幸運に惠まれ……ら出世の途開け來るべ……庚と辛と壬が吉
●九紫の人 希望容易に……しがたき日自重するが……乙と未と庚が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】

わが第一線進撃部隊 徐州一里に迫る

激戰三時間、張庄陣地確保

【覇王山麓十八日發國通】大宮、西宮、山田、松川、増田の各部隊は十七日午前八時半徐州西方郝寨の敵陣地攻略以來十八日午前三時まで一分の間隙もなく射撃と突撃を繰返しつゝ前進を續けること實に十八時間半、長さ六粁にわたる近代的築城を施した半永久堡壘を奪取して陣地攻略戰の記録的戰果を樹立、十八日夕刻には徐州西門まで約八粁強の爽河寨部落を占據し引續き徐州街道に沿ひ西門目がけて攻撃前進中である▼【覇王山麓十八日發國通】十八日午後八時十分わが第一線部隊は徐州西門六粁の張庄を占領した▼【覇王山麓十八日發國通】隴海線に並行して徐州に通ずる銅黄街道を攻撃前進せる左翼○○部隊は十八日午後五時張庄の陣地に肉薄三時間餘の激戰の後同八時十分これを占領した該陣地は徐州西門を距ること僅かに一里餘、徐州防衛の最終抵抗線で、地下坑道を有するトーチカ陣地であり、銅黄街道を扼する軍要據點であるだけに中央直系第九師約三千が師長甲作庄自ら指揮して頑強なる挑戰を續けたものである

各部隊猛然殺到

城内外の敵兵二十五萬

斷末魔の地獄繪卷展開

【上海十八日發國通】潰滅か降伏かの重大岐路に立つた徐州城壁および外廓陣地に蟠居する二十五萬の敵大集團は名狀の出來ない混亂狀態に陷つてしまつた、李宗仁並びに有力將領に取殘された敵は指揮、命令系統を失ひたゞわが攻撃正面にあるもののみが撃たなければ殺されるといふ自衞心理より無統制な應戰を續けてゐるに過ぎず徐州を中心とする直徑數里の包圍圏内は數萬、數千、數百の大小軍團に分れて逃場を求め右往左往する敵兵團によつて充滿し、昨日までは支那のマジノラインと稱へ難攻不落を誇つた徐州要塞も今や斷末魔の姿哀れに、宛ら地獄繪卷を現出してゐる▼【覇王山々麓十八日發國通】陷落寸前に迫つた徐州内外は狂亂した市民が隨所に暴動を起し目下憲兵二千、警察隊員五百が必死となつて鎭壓に務めてゐるが、城外陣地より續々逃げこむ正規軍が暴民に加はり、收拾すべからざる混亂狀態に陷つた

覆面奇襲隊、宿縣を占據

【○○十八日發國通至急報】十八日午後四時宿縣の西南城壁を確保し城内の敵に包圍的制壓を加へつゝあつた○○部隊は突如約二時間の後、總攻撃に移り一齊に城内に殺到、午後六時同縣城を完全に占據した▼【○○十八日發國通】十八日午後四時○○部隊は四時四十分西門を占領し、また○○部隊は午後五時北門より突撃、敵ながら天晴れ死守せんとした覆面の奇襲西北より逐次戰果を擴大しつゝ猛攻撃し、午後六時に至つて敵は崩壞しはじめ抗し得ずと見て市街に火を放ち市街戰を演じ約一時間に亘つて城内の掃蕩を終へ午後七時完全に城内外を占領し高さ二丈に達する古城の壁頭に大日章旗を掲げた

聖上、長谷川中將等に御賜餐

【東京國通】天皇陛下には上海戰線に活躍した長谷川中將杉山、大川内兩少將の三提督を御慰勞の思召をもつて來る廿三日正午宮中豐明殿に召され、伏見軍令部總長宮殿下御臨席、米内海相以下も召されて午餐の御陪食を賜はる旨御沙汰あらせられた

西尾中將伺候

【東京國通】北支戰線に赫々たる武勳を樹て教育總監に榮轉した西尾中將は、十八日午前十一時半大宮御所に伺候、皇太后陛下に拜謁仰付けられ陛下より有難き御言葉を賜はり御下賜品もあつてその勞を犒らはせられた

黄河々畔に活躍を續ける○○後續部隊

在支外人權益保護

不慮の事件發生を極力防止

大本營實狀を發表

【東京國通】大本營陸軍部當局はわが軍の在支外國權益保護の實狀につき左の如く發表した＝わが軍は作戰地區内の第三國人の生命財産保護につき常に最大の注意を拂ふと共に一面彼等が支那軍をして第三國財産を利用せしめざることは勿論、その近傍に近接せしめざる様要請せり、又大本營としては出先軍當局に對し特に注意を促し極力不慮の事件の發生を防止するよう訓令し、出先當局においてもこの趣旨に基き第一線部隊にその行動の準據を示しつゝあり、例へば中支方面においては昨年十二月杭州攻撃に際し、その企圖暴露をも顧みず外交機關を通じて杭州靈山附近一帶より第三國人の避難を勸告した、又本年二月十七日山西省汾陽攻撃に際しては敵が米國系教會を背にし陣地を占領し居りしがためわが軍は攻撃方向及び時期の選定に關し甚しき御射を蒙り又三月廿五日臨縣附近の戰鬪においては支那軍は故意に同地東南地區の米國等の宗教關係建物、財産およびその近傍地區を占領し盛んにわれを砲撃せり、然るにわれは第三國の權益を顧慮し外國財産の存在せざる臨縣の西北正面に迂廻し該方面より攻撃するのやむなきに至り、これがため側面行動間多大の死傷を蒙るに至れり、又航空部隊に對しては外國權益を尊重するため常に左記事項に留意する様指導しあり（一）出動前には豫め先づ爆撃目標、附近の外國權益の有無加害の虞れなきやを充分研究し細部の目標を選定す（二）外國權益毀損の顧慮極めて大なる時は作戰上多大の不便を忍びその行動を制限す（三）若し外國權益を毀損する虞れあるときは爆撃實施の瞬時或は爾後寫眞をもつて外國權益毀損の有無につき常に點檢しその他爾後の措置に遺憾なからしむ

第一線部隊としてはこれがため前述の如く必要以上の犠牲を拂ふの已なき煩ひ、迷惑且つ遺憾とするところなり、然るに最近においても支那人による在支外國人殺傷事件頻發しある（一）アメリカ人宣教師一名は四月廿六日獻縣において支那遊撃隊により射殺せらる（二）四月十八日山東省關陵鎭のドイツ宣教師二名は支那軍のため間諜嫌疑にて拉致せられ行方不明となれり（三）定縣救世軍少佐アメリカ人一名は四月廿八日深更支那人兇漢六七名のため殺害せられたり（四）四月廿日山東省昌樂においてフランス宣教師一名支那側治安隊により射殺せらる直接原因は宣教師が該方面匪賊と通謀し治安隊の戸口調査を拒絶し拳銃を發射せるため却つて治安隊に射殺せられしものゝ如し（五）五月二日山西省忻縣東方地區にてイタリー宣教師は共匪のため殺害せらる（六）五月五日四名のイギリス人自動車にて山西省忻縣より縣に向ふ途中忻口鎭にて支那共産兵約五十名の襲撃を受けその中二名は人運轉手と共に行方不明となり殘り二名は太原に日本軍のため救助せられり、これらの事件に對し日本軍は第三國側の死體を援助し或はその調査に協力し居りて外人も日本軍の態度に感謝し居る

以上は主として第三國と日本との親善關係を惡化せしめんがため彼我の戰線附近にある外人に對する敵の企圖的謀略行動によるものなることは明瞭なり一方外務省は去る十一日在支外務關係に對し第三國人の避難並びに保護に關する訓令を發したるをもつて出先軍當局においてもこれと歩調を共にし出先外國官憲に對し右趣旨を敷衍すると共に萬一遭難の場合日本軍の救助調査などに對し協力を容易ならしめるため日本軍憲につき必要なる情況ならびに諸注意するやう要請せり第三國官憲ならびに臣民はよくわが政府ならびに軍部の前記要旨を含味し自發的にその行動を規正し不慮の事件發生豫防に遺憾なきを期せられんことを希望するものなり

應召者の選擧に關する法令公布

【東京國通】第七十三回帝國議會の協贊を得た「支那事變に應召中の者の選擧權及び被選擧權」に關する法律及びその施行に關する勅令が十八日の官報で公布即日施行された

棄て鉢な戰爭賭博

漢口市民大衝動

【上海十八日發國通】當地外人筋への入電によれば蔣介石が唯一の東方據點と恃む徐州中心の戰線は戰況引續き頗る活氣を呈し日本軍が覇王山の山頂を占據して放列を敷き徐州要塞に猛烈な砲撃を開始したとの報に漢口に在る支那側要人をはじめ民衆に多大の衝動を與へ漢口では逃げ出しの準備を開始する氣の早い民衆もあるが、賭博好きな支那人は徐州は何時陷ちるかと大掛りな戰爭賭博をはじめ棄て鉢になつた連中の掛金は數萬圓に及ぶものもあるといふ有樣に國を擧げての抗戰に賭博さわぎとはどこまでも支那人らしいと漢口の外人等はあきれ果てゝゐる

海軍機猛爆

【上海十八日發國通】艦隊報道部午前十一時發表＝海軍航空隊は十七日左の地點を攻撃せり

（一）徐州攻略戰に協力せる海軍航空隊は惡天候を冒し徐州東方地域の敵集團部隊を爆撃し多大の損害を與へたり（一）南支方面においては粤漢鐵路英徳、韶關間各所を爆破せる外、軍用貨車群に對しても相當の損害を與へ、又高要飛行場を空襲せる部隊は格納庫飛行場を爆撃し多大の損害を與へたり

大運河敵前渡河

天佑、暗雲低迷月光遮る

【冠湖鎭十八日發國通】潰走の敵を急追、破竹の進撃を續行して敵を大運河の線に壓迫した長野部隊は萬全の渡河準備を完了、對岸に據り頑強に抵抗する敵を攻撃、機熟するとみるや各部隊の先頭を切つて十七日午後十一時五十分を期し東河沿北西一里の地點の大運河を○○を利用して敵前渡河を敢行、折柄月は雲間に隱れて大運河は悠久たるその流れを見せずたゞ黒一色の中にヒタ〳〵と岸に打つ小波の音と○○の軋る音のみがいやに耳を叩く、物凄く殺氣漂ふとみるやそれと察した敵は突如バラ〳〵と小銃、機銃の集中射撃を雨霰と浴せて來たが勇敢なる同部隊は敵の頑強なる抵抗を排除撃退してその先頭は對岸上陸の勢ひに乘じて敵を西方に急追中である

【冠湖鎭十八日發國通】隴海線左側大運河東側を破竹の勢で進撃中の片野部隊は十八日午後一時大王廟（邳縣西南方三里）において壯烈なる敵前強行渡河戰を演じて此處を最後と抵抗する敵を撃退して運河を完全に渡河、逃げる敵を西方に急進中である、かくて各部隊は十七日深更より十八日にかけて一齊に果敢なる敵前渡河に成功、大運河以西に敵を壓迫、決河の勢をもつて痛快極りなき大追撃戰を續行これがため敵は全く戰意を喪失し西南方に算を亂して潰走中で敵兵の姿を認めず

漢口、武昌一帶

死物狂ひの防空施設

【上海十八日發國通】漢口市中の防空施設については屢々論ぜられ全市恰も完全なる要塞の如く武裝されたと傳へられてゐたが、最近極めて信ずべき筋より當地に達した情報によると驚くべき同市の防空施設が判明した、すなはち米國技師の指導設計により全市を市中心區及び東西南北五區に分ち射程距離一萬米の高射砲十門づゝ据置したほか漢陽の龜山に同種の新式高射砲十二門、高射機關銃六門、武昌の蛇山城には高射砲八門、高射機關銃五門を裝置し何れもソ聯製の極めて優秀なもので あるが更に大本營のある市中心區の周圍にはソ聯航空研究會が世界に誇る高射機關銃とソ製作した電氣高射機關銃四門を据ゑて居りこの高射機關銃の操作には支那側が非常な高級で傭つたソ聯邦人十八名がゐるといはれる

考城を爆撃

【北京十八日發國通】十七日午後五時十分わが飛行部隊は考城を空爆し城内の大密集部隊に大打撃を與へた

孫連仲部隊 續々退却

【北京十八日發國通】わが南進の○○部隊は徐州東方に敵軍を壓迫、十六日夜大運河を渡河して漸次攻撃を續行してゐるが、同方面に堅固な陣地を構築して死守した敵軍も大打撃を蒙つて敗退し、十八日孫連仲麾下の第二十七、第三十、第三十一師の殘敵は雪崩を打つて徐州方面に退却中である

ナチス軍醫團

滿京中のナチス軍醫團一行は十八日正午治安部大臣招宴に臨み、後午後二時半協和會中央本部を訪問、協和會主任科長以上と第一會議室で交驩會を行ひ協和會の認識を深めた後講堂で建國體操その他ニュース映畫を觀賞した

晉北學院卒業生

北支晉北政府の官吏養成校として大同で開學してゐる晉北學院は着々實績をあげ最近第三期卒業生百五十二名を送つたが、北の中成績優秀者三十名を選拔して滿洲國視察團を組織、一行は十八日午後八時四十五分新京驛着はとで晉北自治政府監察官鈴木勝衛氏、晉北學院教務主任王者棟氏に率いられて來京した、左の日程で國都見學の上廿一日午前十時發はとで大連へ赴く豫定

十九日關東軍訪問、忠靈塔參拜、宮内府伺候、國務院、協和會訪問、市内見學▼廿日大同學院、警察學校、中央師道訓練所見學

將官談話會第二班來京

東京在郷將官談話會の有志をもつて組織された在滿皇軍慰問團第二班兩角三郎、松南千壽兩陸軍中將以下十少將は十八日午後六時廿分新京驛着あじあで來京、直に新京神社及び忠靈塔に參拜して日滿軍人會館に入つた、一行は軍司令部で打合せの上十九日午後十時十分京圖線で新京驛發約一ケ月の豫定で全滿の各地駐屯部隊慰問を行ふ

椎名鑛工司長

國立安東柞蠶試驗所開所式に參列の爲安東へ赴いてゐた鑛業部椎名鑛工司長は十八日午後十時着ひかりで歸京した

久保田檢察官

今般吉林高等檢察廳次長より本廳檢察官に轉任したる久保田文一氏は來る二十一日午後三時新京驛着列車にて着任の豫定

人事往來

▲中井出安治郎氏（軍滿織物）同
▲長尾長四郎氏（鑛業）同
▲坂本綱市氏（滿洲特産工業常務）同滿蒙ホテル
▲工藤雄公氏（奉天紡紗）同
▲大谷廣氏（商業）同中央ホテル
▲小瀧顯親氏（大同殖産）同都ホテル
▲河野登氏（同）同

街語

快々的でつちあげた新京の街はアメリカ模倣の豆腐を積みあげたやうな四角い建物ばかりで市街美などといふものは微塵もなく▼如何にも落ちつきのない殺風景に市民は潤ひから苦められてゐたが最近に到り▼市公署の手によつて潤ひをもたせる施設がつぎ〳〵と計畫されて來た、大同公園の野外劇場計畫などもその一である▼野外劇場の計畫は既に數年前當時滿鐵新京地方事務所長武田胤雄氏が皇紀二千六百年記念事業として發表したことがある▼その後同氏が滿[illegible]

社説

世界經濟と軍擴

軍擴競爭は今や世界的な規模で行はれて居り、殊に英米佛のエスカレーター條項發動以來全く本格的なものとなつて進行してゐる。英國の新豫算が先般發表されたが、それを見ると平時としては未曾有の大軍事費を計上してゐる。

このやうな軍事費の膨脹は、政治的には世界に潛在してゐる戰爭の不安を促進するものであることは言ふまでもないが、さらにそれがいかなる經濟的影響を與へるかも檢討されねばならぬ問題であらう。英國政府の如きは、この軍事費の膨脹に應ずるためにかなり思ひ切つた增稅を斷行せんとしてゐるが、それはすでに昨年の秋頃から下向に轉じた平和産業部門にどの程度の重壓を加へ、更に今後の經濟動向にどう作用するであらうか。斯くては大衆の購買力の少からぬ部分が政府の手に取り上げられ、その購買力は專ら軍需産業に振り向けられるのであるから、景氣は極めて跛行的とならざるを得ないであらう。

英國の景氣は非軍需産業部門に就いて言ふと昨年の秋以來漸く下向の傾向が見えたのである。それは主として綿業羊毛業その他の英國としては輕視することの出來ぬ輸出産業に於いて最も顯著に現はれてゐる。從つて昨年夏以來の原料品相場の世界的低落によつて原料品供給國の購買力減退が早くも反作用して來たものだと解釋されるが、しかし國內産業にもその兆候は現はれてゐる。

英國景氣の前途がこのやうに必ずしも樂觀を許さぬ狀態にあるとゝもに、米國もニュー・ディールの行詰りによつて前途はあまり芳しくない。これは世界景氣今後の不況を思はすに充分なものがある。諸小國に於いてもやはり景氣の下向に轉じたものが相當にある。南米諸國その他植民地半植民地諸國が今年に入つて甚だしく輸出貿易の減退を示してゐるのである。また南米諸國その他で爲替の低落を見た國も數多い。蓋し輸出の減退その他によつて國際收支が惡化し爲替の低落を見るに至つたものであらう。このやうな傾向が英國の如きにも反作用してその工業品輸出を減退せしめてゐるのである。他方工業生産の方面から見ても、米國、佛蘭西、カナダ等は本年に入つて減退を示してゐる獨逸、伊太利等が昨年より增大してゐるだけである。

一面には軍擴競爭が進行しながら、昨年の夏以來世界經濟は疑ひもなく一般的な反動期に顚落し來つてゐるのである。米國の如きに急性な恐慌に見舞はれた。この前途は今年の農産物收穫の如何によつて少なからず左右されるが、すでに始まつた反動からは容易に脫出出來ぬであらう。軍擴の將來とともに注目すべきである。

滿業子會社事業計畫 今月中に審議終了
飛行機會社法國務院會議通過
鮎川總裁近く東京へ

滿業鮎川總裁は十五日以來五ヶ年計畫の生産目標に對する關係子會社の事業計畫の審議に當ると共にこれが大綱につき政府當局との折衝を重ねてゐるが大體に於て今月末に一應の終了を見る豫定である、更に新設さるゝ奉天飛行機株式會社法案も十七日國務院會議を通過して近く公布さるゝので今月末には創立總會の開催を見る手筈であるので來る廿九日頃一應東上、來月中旬再び歸京の豫定である

伏見總長宮殿下 潛水學校卒業式に台臨

【吳國通】海軍潛水學校卒業式は畏き邊りより御差遣の伏見軍令部總長宮殿下の台臨を仰ぎ十八日午前十時同校大講堂に擧行された、殿下には午前九時三十五分諸員奉迎裡に同校へ御着、加藤吳鎭守府司令長官、小松潛水學校長以下に謁を賜ひ、午前十時式場に成らせられ小松校長より學生及び練習生卒業生に卒業を申渡し、次いで相場少佐以下學生、土井一等機關兵曹以下の各科練習生卒業者十名はそれぞれ御前に參進、榮ある御下賜品を拜受、卒業式は滯りなく終了、殿下には同十時三十分諸員奉送裡に一旦御旅館に御歸還あらせられた

賀陽宮妃殿下 北海道から御歸京

【東京國通】北海道各陸軍病院を御慰問遊ばされた賀陽宮妃敏子內親王殿下には北海道廳並に銃後施設を御視察、御差遣宮としての御使命を終へさせられ、十八日午前十時二十五分上野驛御着、九日振りに御歸京遊ばされた

北白川宮妃殿下 陸軍病院御慰問

【東京國通】北白川宮妃祥子殿下には御差遣宮として石川別當以下を隨へさせられ十八日午前八時高輪の御殿を自動車にて御出門、同八時卅分東京第二陸軍病院成城分院に成らせられ約一時間にわたつて白衣の勇士を懇ろに御慰問あらせられ正午過ぎ御歸還遊ばされた

樞密院 定例本會議

【東京國通】樞密院定例本會議は十八日午前十時から宮中東溜間において天皇陛下の親臨の下に開かれ、樞密院側から平沼、原正副議長以下各顧問官、村上書記官長、政府側から廣田外相、大谷拓相外各閣僚、船田法制局長官その他關係官出席

一、關東州漁業令制定の件
一、關東局官制中改正の件

を議題とし村上書記官長から審査報告あつて採決の結果原案通り可決、天皇陛下出御遊ばされ午前十時廿分散會した

滿鐵北支事務局を總局と同等程度に
―六月中旬頃迄に實現せん―

北支新交通會社成立と共に同會社機構の中樞となるべき滿鐵北支事務局の機構改正並にこれに伴ふ

人事 の大異動に就いては新會社設立時期の切迫と共に漸次具體化し、遲くも六月中旬頃迄には實現される段取りとなつた、即ち新交通會社設立と同時に鐵道業務に聊かの支障をも來さぬ爲には同會社の根幹をなすべき北支事務局の機構を會社設立前に於て會社的形態を備へたものに改正して置くことが絕對に必要條件でこれが具體方策としては滿支間鐵道の一貫的運營方針確立の見地からもその機構を大體鐵道總局のそれとほゞ同等のものとなす必要があるとの觀點から現在北支事務局管下の各鐵道事務所はこれを鐵道局と改稱同時に事務局內における班、係の二段制を廢して新たに部（或は局）課、係の三段制に改正、業務の圓滿なる遂行を期せんとする方針のやうである、これと同時に北支事務局の人事についても全般的に再檢討を加へ適材適所をモットーに思ひ切つた人事の大異動が行はれる筈でこれがため滿鐵全機構に亘つて相當廣汎な異動を見るものと豫想されるなほこれらの問題については目下北支出張中の沖田鐵道總局人事課長と宇佐美理事の間に種々

協議 が遂げられつゝあり兩三日中に同課長の歸任を待ち具體的準備に乘り出す筈である

英航空使節 米國飛行機購入斷念

【ワシントン十六日發國通】英國航空省顧問ウエア卿を首班とする英國航空使節一行は去る四月下旬着米以來米國各地の飛行機製作狀況を視察中であつたが大體調査を終り去る十四日カナダのオッタワに向つたことが判明した、最初一行訪米の目的は英國再軍備計畫促進のため米國から軍用機一千臺を購入するためと傳へられたが實地調査の結果目下米國は自國用の飛行機製作に繁忙を加へ英國の需要を早急に充たすことは到底不可能の狀態にあるのを見米國からの飛行機購入を斷念してカナダへ向つたと傳へられるなほ一行は更にカナダにおける飛行機製作狀況を視察する豫定である

對支中央機關問題 廿日頃附議

【東京國通】近衛首相は戰局の進展に伴つて對支策一元化の中央機關を早急に實現すべく外務、陸海軍の意向を內々打診してゐたが、問題が極めて複雜微妙で俄かに決定し得ざる狀態にあるのでなほ關係方面と打合せを遂げ、大體方針がとりまとまつた上で廿日又は廿四日の閣議に諮ることになつた

ハル長官の外交政策に
スチムソン氏獻策

【ワシントン十七日發國通】米國政府は昨秋スチムソン前國務長官を汎米條約に基く紛爭調停官に任命したが、右を契機としてハル國務長官、スチムソン前國務長官との間には緊密な協力が實現しスチムソン氏は米國の外交方針に關し屢々ハル長官に獻策してゐるといはれる、スチムソン氏が最近數回にわたり國務省にハル長官を訪問してゐるのは紛れない事實だが外交界の一部では去る十二日ハル長官が聯盟のエチオピア承認と關聯し米國は依然侵略地帶不承認主義を堅持する旨重ねて闡明したのはスチムソン氏が侵略の成果不承認に關する所謂スチムソン・ドクトリン繼續を條件としてハル長官支持を約したからだとし、更に中立法に對するハル長官の態度ならびにラドロー議員提出の宣戰布告人民投票案に對する同長官の反對にもスチムソン氏の影響が現はれてゐると見てゐる、もつとも國務省當局ではスチムソン氏は單に外交問題研究の一學徒として他の學徒へ共感を表明したに過ぎないとして極力スチムソンの獻策說を否定してゐる

支那の新事態に對應 現地首腦者會議
英政府今明日中に開催

【上海十八日發國通】徐州の陷落を契機として支那の國內事情は急轉換を來すものと豫想され、支那に關係を有する諸外國は早くもこれが對策に腐心してゐるが、最も利害關係の深い英國側は今明日中に現地首腦者會議を開いて重要協議をなすことゝなつた、この種の會議は事變以來最初のものであるが論議の焦點は蔣政權の無力さを前提として考慮さるべき支那の新事態に對する英國の態度並びに對策の檢討で、この結果に基き英國政府へ重大建議がなされ、カー大使の新對支政策は茲に實現されるものと豫想される

劇的シーン「感激の握手」
白濱部隊長語る

【覇王山十八日發國通】十八日朝〇〇部隊主力に追ひつき南下部隊との歷史的會合を〇〇部隊長に報告した白濱部隊長は右感激の瞬間を左の如く語つた

徐州へ東進中の部隊は後方を警戒しつゝ隴海線北側道路を東進中、前方部落にずれを土煙をあげて驀進し來る〇〇軍隊の姿が見える最初は敵かなと思つて直ちに戰鬪隊形をとつて綫先を制しと射つて出やうとした瞬間、戰車の上に日章旗が見えるではないか今田部隊長の許に急行して戰車から飛び降りだきつくやうに今田部隊長に走りより思はず兩手を固く握りしめた、知らず知らずの間に塵まみれの眼が曇つた「やあ御苦勞」といはれた今田部隊長の眼にも淚が光つてゐた、ふと邊りを見渡せば南北兩軍の兵士等は煙草をわけ合ひ、その雜嚢からたべ殘しのキャラメルを分つ等淚ぐましい劇的場面を展開してゐた、底に溜つた水筒のどろ水で乾盃、今田部隊長の發聲で南北兩將兵は萬歲を叫んだのだ、終生忘れることの出來ない感激であつた

國府小田原評定 李宗仁を處罰

【上海十八日發國通】確かなる筋への情報によれば、蔣介石が最後の一戰と恃む徐州會戰も遂に敗戰は避くべからざる形勢となつたゝめ蔣介石は十六日飛行機にて急遽漢口より鄭州に向ひ同地に於て湯恩伯その他の將領と重要協議を遂げ今後の對策につき密議を凝らすと共に今次徐州會戰に於て作戰を誤り蔣介石があくまで徐州死守を命じたにも拘らず逸早く徐州を見棄てゝ逃走した第五戰區總司令李宗仁に對しこれが處罰を行ふに決したといはれる

苦しまぎれ 漢口からデマ放送

【北京十八日發國通】徐州戰の敗北がいよ／＼決定的となつても支那側は躍起となつてデマ放送を行つてゐるが、十七日も夜九時漢口からはつぎの如き對外放送を行ひ苦しまぎれの辯解をしてゐる

一、日本軍は豐縣方面から碭山、李莊を目がけて進擊して來つたが、隴海線守備の支那軍は激戰の後これを擊退した
一、支那軍は徐州向け南方から進擊して來た日本軍を蒙城附近で擊破し戰車その他多數を鹵獲した
一、金郷、魚臺の戰において支那軍は日本軍を擊破した
一、合肥郊外で支那軍は日本軍と激戰の後衆寡敵せずやむなく十五日夜同所を撤退した

彈藥食糧滿載の列車を抑留

【濟南十七日發國通】黃河を一擧に渡河し勇躍南下中の〇〇部隊の一部は十七日午前十一時五十分內黃の西北七キロ圏頂附近において前後に機關車二輛づきの貨車五十八輛を捕獲した、同列車には彈藥、食料を滿載されてゐたが、敵軍は一兵も見出されなかつた

滿伊通商條約 本格的軌道へ
兩國小委員會の折衝進捗

【東京國通】滿伊兩國間の通商航海條約締結に關する兩國代表會議は十三日來小委員會を設け折衝を重ねてゐるが、兩國代表は十三日の第一回會合に於てイタリー側は日伊航海條約ならびに約二十ケ條に亘る條約案文を提出しこれに對し滿洲側も十ケ條に亘る案文を提出右兩國より提出された案文を基礎に討議を行つた來る廿二日コンテイ團長以下の渡滿迄に大綱的に意見を一應纏め更に渡滿後現地に於て細目的な折衝をなし成立するものと見られてゐる

世界經濟會議招集尙早意見
ロンドン財界の觀測

【ロンドン十七日發國通】英米兩國政府は現下の世界經濟回復を目的とする世界經濟會議を近く英米通商協定成立後招集するに意見一致を見たとの報道に對し、ロンドンの財界方面では多大の疑問を懷いてをり財界消息通は

近く英米兩國の主唱で國際經濟會議を招集し資本の缺乏してゐる諸國家にクレヂットを供與するとしてもこれは時期尙早で國際會議の招集以前に先づ戰債問題を解決することが急務である

と語つてゐる

ドイツ政府 ラインドナウ連絡運河計畫發表

【ベルリン十七日發國通】ライン河とドナウ河を結んで北海と黑海の直接連絡をつける計畫は古來幾多の人によつて口にされしかも實現困難とされてゐたが、ドイツ政府は今回いよ／＼總工費七億五千萬マルクを投じてライン、マイン、ドナウ連絡大運河を開鑿するに決し十七日左の如く計畫を發表した

ドイツ政府は愈々近く總工費七億五千萬マルクを投じライン、マイン、ドナウの三河を結ぶ大運河を開鑿することに決定した、一九四五年迄に完成豫定であるが完成の曉は一千噸級以下の船舶は自由に北海から中央を經て黑海に達し得るわけである

ソ聯重工業人民委員部次長更迭

【モスクワ十六日發國通】ソヴィエト政府は十七日重工業人民委員部次長ブデンコ氏を罷免し、後任にI・O・マカロフ氏を任命した

中央署管內自轉車檢査日割變更

中央通署管下の自轉車定期檢査は二十日から六月一日までの間に實施の豫定であつたが期日を左の如く變更した

▼五月廿四、廿五、廿六日 日本橋通派出所管內
▼同廿七、廿八日 八島通派出所管內
▼同卅、卅一日 西公園、東二條通派出所管內
▼六月二日 白菊町、桔梗町各派出所管內
▼同三日 驛前、西二條、和泉町各派出所管內
▼同四日 北十條、北一條、北六條、東七條各派出所管內
▼六日 東五條、富士町各派出所管內
▼同七日 朝日通、大和通各派出所管內

奉天電々勝つ 對四平街野球戰 12—0

奉天電々對オール四平街野球戰は十七日午後四時五十分奉天實業グラウンドにおいて田村（球）、高津、山口（壘）三氏審判のもとに奉天電々先攻で開始、結局十二對〇で奉天電々勝つ、閉戰六時四十五分

△スコア

奉天電々	0	0	0	3	3	1	2	3	0	—12
四平街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—0

藤本ビルブローカー開店披露宴

一流證券業者滿洲進出のトップを切つて去る四月五日新京奉天兩地に支店を開店した藤本ビルブローカー證券會社は同社取締役會長松葉恭助氏の來滿を機に日滿各關代表並に實業界の有力者約百名を招待、十七日午後七時半ヤマトホテルで盛大な開店披露宴を張つた

中島雅樂之都師

生田流正派家元中島雅樂之都師は二十一日滿鐵西廣場倶樂部に於ける演奏會出席のため來京十八日挨拶に來社

商況欄 十八日後場

新京取引市況

品名	寄付	出來高
大豆	‥	‥
高粱	—	—
小豆	—	—
米高粱	—	—
玉蜀黍	—	—
●大豆 五月限	六、[illegible]	一八〇車
六月限	六、[illegible]	三〇車

●高粱	
五月限	—
六月限	—

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	—	—
東新	一三三、五〇	一三四、六〇
大新	八五、〇〇	—
滿業	八三、九〇	八四、三〇
同新	六七、五〇	—
日産	—	—
五品	—	—
滿鐵	五九、五〇	—
同新	—	—
鐘紡	二三一、五〇	二三〇、〇〇
電甲	—	—
日書	六三、七〇	—
新郵	—	—
電業	—	—
化學	—	—

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	一五一、六〇	—
東新	一五一、四〇	—
滿業	八三、〇〇	—
鐘紡	二三八、〇〇	—
滿鐵	五九、〇〇	—
同新	六七、五〇	—
土木	一三一、四〇	—
豆新	一七一、〇〇	—
同新	二八、五〇	—

手形交換高（十八日）

三七〇枚 一四〇四、四六八 五四

鮮魚小賣相場（五月十八日）

品名	最高	最低
活鯛	一四〇	八〇
氷鯛	五五	五〇
中小鯛	九〇	七二
チコ鯛	‥	‥
連子鯛	‥	‥
チヌ鯛	三六	三〇
アマ鯛	三八	二四
イセエビ	一五〇	一四〇
車エビ	‥	‥
白サエビ	四〇	二九
小アジ	‥	‥
マグロ	三八	‥
ブリ	‥	‥
ヤズ	‥	‥
ヒラス	四〇	二八
マナカツヲ	五〇	三〇
マス	三四	三〇
サワラ	三〇	二五
サゴシ	‥	‥
スズキ	二七	一八
セイゴ	‥	‥
ニベ	二七	二一
アジ	二八	二七
サバ	二八	二〇
赤ムツ	‥	‥
アコウ	三〇	‥
メバル	二七	二七
アブラメ	‥	‥
ボラ	‥	‥
スクチ	‥	‥
タコ	三五	二〇
飯蛸	‥	‥
紋甲イカ	‥	‥
甲イカ	四〇	二八
水イカ	四五	三三
ヒラメ	三〇	二〇
カレイ	‥	‥
干カレイ	‥	‥
グチ	一二	‥
イワシ	一四	‥
ホーボー	‥	‥
カナガシラ	三五	‥
コノシロ	‥	‥
コチ	‥	‥
オコゼ	‥	‥
ハゲ	‥	‥
キス	四五	二〇
ハゼ	‥	‥
サヨリ	三三	二九
アナゴ	三五	二七
タラ	‥	‥
赤エイ	‥	‥
白魚	‥	‥
ウナギ	一一〇	八〇
鮑	八五	‥
カキ	‥	‥
貝柱	‥	‥
帆立貝身	‥	‥
赤貝	‥	‥
蜆	一二	八
オバ	‥	‥
黑生子	‥	‥
カニ	二〇	一三
カマボコ	‥	‥
チクワ	‥	‥
（切り身相場）		
梶木	一二〇	三〇
スキ	‥	‥
ヒラス	七五	五〇
サワラ	五五	四〇
ニベ	五〇	四〇
ブリ	‥	‥
マス	六五	六〇
ヒラメ	四五	三五

北支蒙疆地區を行く (23)

着々改良をみる 大同炭輸送施設

特派員 宇田淺次記

一、大同－康莊間 三〇〇粁改良

海港に向ひ上り勾配〇、九%(下り一、二%)に整備し在來の四三瓩軌條を六〇瓩軌條に交換せばミカド大型機關車に依り年一、二〇〇萬噸の輸送力となる豫算二、七〇〇萬圓にて十三年より十六年度迄に完了す。

二、康莊－南口間 三〇粁改良

京綏線中の難所にして現在既に改良に着手し今年度中に四〇〇萬噸まで輸送力增大の豫定なるがなほ不足するを以つて別途新設を計畫す。

三、康莊－懷柔間 六〇粁單線新設

南口バスの改良路線として從來考慮されたるもので海港に向ひ上り〇、六%下り一、二五%軌條六〇瓩等の標準によりミカド大型機關車牽引車九〇噸炭車を使用せば一ヶ年一、四五〇萬噸の輸送能力となる豫算一、八五〇萬圓にて十三年着手四粁の越嶺隧道のため十六年度完成豫定である。

四、北京－塘沽間 八三粁複線化

舊政權時代既に路盤は完成し近く軌條敷設等も實施さるべきものにして通州より大清河への直通新線が建造せられるまで一時的に石炭の輸送ゝとして利用せらる右工費は本豫算中に計上せず。

五、懷柔－通州間 五〇粁

は運炭線としては將來共使用せらるゝを以つて重軌條に交換し三〇〇萬圓を以つて十五年度に施工す。

六、塘沽－唐山間 八〇粁複線化

塘沽と大清河との連絡上にも必要にして北寧線の複線計畫の一部なるを以つて本豫算に計上せず。

七、通州－唐山間 一三〇粁單線新設

北寧線經由による迂回一五〇キロを短縮し得るものにして豫算一、九〇〇萬圓にして十七年度迄に完成すれば足る。

八、唐山－大清河間 九〇粁單線新設

大清河築港工事に利用するため十三年度中に軌道敷設を完了するも機關車、鑄道工事等の整備は十七年度に及ぶ豫算二、三〇〇萬圓なり。

(ハ)車輛

車輛は當分六〇噸炭車(ミカド機關車牽引)を主として使用するも漸次河北山東諸炭鑛の開發に伴ひ六〇噸炭車は其の方面に流用し其の補充としては九〇噸炭車(ミカド大型機關車牽引)が逐次新造整備され行くものとする大型車輛の整備完了は實際は相當後年度に及ぶべきも計算の都合上取敢へず之を十八年度までに行ふものとして其の理想案に基く豫算は約五千九百萬圓にして其の內容は大型機關車九〇台九〇噸炭車一、八〇〇輛となる、なほ大型車輛が整備されるまでに取敢へず必要とする小型車輛新造費は現在京綏線にて使用のものを差引き約三、四五〇萬圓となるも之は本豫算に計上せず。

(ニ)築港

一、大清河築港施設 大清河及灤河兩河口の中間に掘込式港灣を修築するものにして海岸に近くベーシンを掘鑿して之に航路を通し防砂兼防波堤にて航路を保護しベーシン內に突堤二本(四バース)を設け各バースに石炭積卸機械設備を整備するものとす工事は十三年度着手十七年度完成とし十七年度には一ヶ年四五〇萬噸完成後は年一、〇〇〇萬噸の石炭船積能力を有せしむ。此の修築費六、九〇五萬圓なり。

二、塘沽に於ける補足施設 山元の出炭並に鐵道改良計畫の急速なる進捗に依り大清河築港の完成を見ざる十五十六年兩年度に於ては港灣輸出能力の不足を來すべきを以つて應急策として十三十四年兩年度中に豫算一、五五〇萬圓にて塘沽附近河岸に木造棧橋を築造し曳船艀船を準備し十五年度より年間三〇〇萬噸の石炭を沖荷役に依り積出し十八年度以降は河北炭其の他一般雜貨に流用す。依りて右工費は本豫算に計上せず。

(ホ)船舶

本計畫の石炭を日本內地に海上輸送するには重量噸九、〇〇〇噸級船舶五五隻(五〇〇〇〇〇噸)を必要とす其の四〇%を新造し六〇%を傭船するものとせば二二隻(二〇〇〇〇〇噸)の新造豫算は噸當り二八〇圓と見て五、六〇〇萬圓となるも暫く本計畫より除外す。

(ヘ)豫算

本計畫所要總豫算は二億一千九百萬圓にて其の內譯は鐵道改良並に新設建設費九千百萬圓、車輛新造費五千九百萬圓港灣施設費六千九百萬圓なり年次別に計上すれば

十三年度五千五百萬圓、十四年度八千百萬圓、十五年度九千七百萬圓、十六年度一億二百萬圓、十七年度四千百萬圓、十八年度一千九百萬圓

となる。

附(塘沽築港と大清河築港との比較)

大同炭輸出港としての候補地は白河河口附近(塘沽)と大清河及灤河兩河口間(中國の所謂北方大港)の二ヶ所のみなるが兩者の優劣は經濟運營上の諸般條件を綜合して研究比較の上判定すべきものであるが其の資料未だ充分ならず後者の詳細なる現地調査をまたなければならぬ。目下調査の手配考慮中であるが現在迄入手し得たる資料報告書より判斷するに本件の如く多量の石炭輸出に對しては大清河港を以て優ると思はしむる點尠くない。即ち

一、塘沽は年々流下する土砂のため海は遠淺をして二十餘粁沖に出でざれば九米の水深に達せず之に反し大清河は約三粁にして九米水深に達し港灣修築上便宜多し

二、大清河附近は塘沽附近に比し其地質砂分に富み諸構造物の基礎として優るものと思はる。殊に塘沽に於て浚渫せる土砂を利用せる埋立地は數年間は完全なる利用困難と見るべきである。

三、大清河掘込式築港計畫は海上作業少く頗る安全確實なる工程を進め得るも塘沽は四圍の事情上沖合遙かに出て築港するを要し從つて工期を延長してなほ且つ工程に不安がある。

四、大清河は漂砂の懸念あり塘沽は泥塞防止の困難あり何れの防止方法の規模と不安の程度は前者小なりと見らる。

五、冬期に於ける結氷の期間程度及範圍は大清河は短小と見るべく船舶の航行に支障少し

六、塘沽は港と陸との間相當距り港頭に近く工場地區市街地區等を得るに困難なるも大清河は自由である。

七、諸種の事情を綜合するに大清河築港は其の建設費小額にて足る。

八、塘沽築港は永年に亙り天津塘沽及白河沿岸に優秀なる地位を占むる英米利權を益することゝなるも我權益に對する恩惠極めて少なし大清河築港の場合は其の背後に自由に我權益を擴張することを得る等國家的見地よりするも極めて有意義である。然れども

一、鐵道輸送距離は塘沽に比し大清河は三五粁を增すの缺點あり。

二、北支の消費商業の中心都市北京、天津に對して最も便利なる位置に存するは塘沽にして之等都市を中心とする諸雜貨の輸出入のみに關しては大清河港は競爭の地位にあらざるものである

微山湖渡涉の奇襲戰 加藤部隊の苦心

【〇〇十七日發國通】〇〇部隊は十六日奇襲的に微山湖を渡つて大成功を收めたが四十六方里の面積を持つ微山湖は湖とは名ばかりの實際は一面葦の密生した濕地の數條のクリークがあるのみ、しかし湖中至るところに點々部落さへあると言ふ有樣で、支那の地圖にはこの湖がなくたゞ湖の中央を南北に流れる衛河を記錄するばかりだ、クリークは一体に淺く發動機艇と鐵舟によつてこれを通過せんとするわが軍を苦しめた、この難所通過の隱れたる殊勳部隊は加藤忠義部隊だ、同部隊長は三月頃から既に微山湖の偵察を行ひ苦心に苦心を重ねた結果愈々對岸への通路はクリーク一つであることを發見夏鎭附近から偵察したところ意外に淺く舟の通行が困難と判つたので去る九日頃から每夜これを浚渫しはじめたがこれを知つた敵はわが作業を頻りに妨げる、業を煮した加藤部隊長はつひに發動艇に〇〇砲を積んで敵を待ちうけるうち、十三日夜機銃を積んだ敵の船と湖上戰を演じこれを擊破し、〇〇部隊は漸く湖を通過し得たものである、現在微山湖の水は一日に五ミリ宛減少してゐるので相變らず浚渫に大童の加藤部隊長は

われわれこそ本當の水商賣でね、何時も水で苦勞するよ

と語つてゐた

奉天でも呼應 白系轉籍續出

赤魔の荒狂ふ本國に愛憎をつかし、北滿在住ソ聯國籍人が續々白系へ轉籍、眼前に見る王道樂土滿洲國の傘下に入りつゝある折柄、奉天からも轉籍の名乘りをあげたソ聯人が十七日迄に哈爾濱ソーセージ會社奉天駐在員ピヨトル・リヤビニン氏(四六)以下五名に達し、今後續々屆出でがある模樣で白系露人事務局では警察當局と連絡打合せの上登錄することゝなつた、轉籍者は本國に有する財產、家族關係等を考慮して從來ソ聯國籍に甘んじてゐたが、最近のソ聯國內不安に本國に對する期待を全く放棄し北滿ソ聯人の動向に刺戟されこの擧に出たものである

ドイツ軍醫團 哈爾濱へ

ドイツ軍醫團一行は十八日午後十時卅分濱あじあで哈爾濱入りをしヤマトホテルに投宿十九日午前九時宿舍を出て岡村部隊長、于第四軍管區司令官訪問、後忠靈塔に參拜し、次いで治安部病院、陸軍醫學校、陸軍病院を觀察見舞ひをなす、正午ヤマトホテルにおける日滿軍醫首腦部の招宴に臨んだ後市內名所、舊蹟見物をなし、午後六時半より新世界における于司令官、呂省長馮市長の招宴に臨み廿日離哈

京圖線新信號所

鐵道總局では來る五月廿日より京圖線に左記信號所を設置これに伴ふ一部ダイヤの改正をなすことゝなつた

葦塘(新京起點二百三十四キロ)

大川(新京起點三百九十三キロ七)

ハルビン 安裕製粉失火

道外北十六道街安裕製粉工場南側から十六日午後十一時卅分突如發火、各消防署は直ちに出動雨を衝いて必死の消火に努めたが折柄の烈風に煽られ火勢猛烈を極め十七日午前五時過ぎやうやく鎭火した、損害約二十六萬圓とみられる尙目下所轄南新署司法係で原因その他取調中

松花江增水で 大型優秀船就航

哈爾濱航業聯合局では從來二流船で漸く三姓附近の淺瀨を航行してゐたが、最近漸く增水期となつたのでさきに試驗的に下江させてみた同局の優秀大型船慶蘭丸が十六日哈爾濱に歸來しての報告によつて大型船による三姓附近通航の見極めもついたのでいよいよ來る廿一日より從來の臨時配船を一新して定期ダイヤに組變へ、永らく哈爾濱港對岸に繫留のまゝだつた哈爾濱丸も廿二日又は廿九日を初航として華々しく就航することゝなつた

米國O・P氷上 選手派遣費計上

【シカゴ十六日發國通】アメリカオリンピック氷上競技委員會は十五日第五回オリンピック冬季大會選手派遣費として一萬五千弗を計上發表したが、同豫算が承認されゝばアメリカも札幌大會にスピード、ホッケー、フイギュア等の全種目の參加申込をすることを闡明した

老爺嶺の櫻 營林署で保護

京圖線の老爺嶺小姑家附近には東滿に珍らしい櫻の木が二十九本程あるが、心ない花見客が折つたり掘つたりするので吉林營林署ではこれの保護のために櫻樹保護規則をつくり、一方今後は取木等の方法で增植を圖ることになつた

飾窓競技參加商店名

▲第一部(日本人商店)

みしまや吳服店 日本橋通二七
深町履物店 同 二九
紅屋吳服店 同 二九
岡田眼鏡店 同 三五
金泰洋行 同 三五
吉古堂表具店 吉野町一、五
乾寶機店 同 一、一九
協盛洋行 同 一、二一
中山婦人服店 同 一、二三
阿曾時計店 同 一、二三
日之出屋 同 二、二五
村岡吳服店 同 二、二五
寶石堂 同 二、七
清眼堂 同 二、八
廣春洋行 同 二、一三
丸美屋 同 二、一三
橫田洋服店 同 二、一六
平本洋行 同 二、一六
赤木洋行 同 二、二八
愛久洋品店 三笠町三、二
明治製菓賣店 室町一、一九
中谷時計店 東一條通二一
篠田吳服店 同 二三
岩竹誠美堂 同 二五
協和電氣會社 同 六四
滿泰洋行 東二條通三四
同 中央通一六
同 同
同 同
岩間商會 同 二三
木村寫眞機店 同 三六
森洋行 同 四八
勝又洋服店 同 五二
マルイシ商店 入船町二、二
西村洋行 永樂町二、一
西山萬年筆店 同 二、一
滿喜屋吳服店 老松町一、一
岩本靴店 同 四、八
寶山百貨店 新發路
ニッケギャラリー 大同大街二一三
三中井百貨店 同 三〇五
櫻村洋行 興安大路三二九
商業學校生徒 大同大街ニッケギャラリー 同三中井百貨店 新發路寶山百貨店
同 同
同 同

▲第二部(滿洲人商店)

プリマ洋行 日本橋通二九
ウイチエンゾン商會 同 五一
興順增 同
恒順昌 吉野町四、五
同
寶泰興 同 四、一七
福豐號 同
利豐洋行 視町二、三
天錫昌 西五馬路
順德商場 五馬路
源昌號 南大街四四二
泰發合 西四馬路
同 同
源泰百貨店 大馬路
振興合 同
同 興茂 三馬路
集升齊 北門北大街
老天合 二馬路
寶泰昌 二馬路

圖們 第四回春季野球

圖們體育協會第四回春季野球大會は來る六月二日より市民グラウンドで選抜五チーム參加のもとに盛大に擧行されることゝなつた

▲參加チーム

第一列 總局チーム
第二列 稅關チーム
第三列 國際チーム
第四列 實業チーム
第五列 交通部チーム

▲試合開始(リーグ戰)

六月二日(木曜日)
午前十時 第一次戰開始
午前零時三十分 第二次戰開始
三日(金曜日)
午後三時 第三次戰開始
午後四時 第四次戰開始
四日(土曜日)
午後一時 第五次戰開始
午後四時 第六次戰開始
五日(日曜日)
午前十時 第七次戰開始
午後零時三十分 第八次戰開始
午後三時 第九次戰開始
六日(月曜日)
午後四時 第十次戰開始

龍井 軟式野球大會

待望の龍井稅關對東滿パルプとの軟式野球試合は去る十五日午後一時半より淺綠に取圍まれた光中グラウンドで稅關先攻に開始(審判西、杉原、姜)され晩春にふさはしき本年最初のよきプレーを演じた試合は劈頭より東滿スラッガー通のタイムリーヒットにより前半にて既に雌雄を決し結局4－11Aで遠來の東滿パルプが勝を制することゝなつた

兩軍バッテリー

稅關 金－高
東滿 神谷－吉田

之に引續いて東滿對國際運輸との試合は同三時二十分より國際先攻に開始され(審判西杉原、姜)たが折からの惡風にてコンディション頗る惡く兩軍共に實力を發揮し得なかつたが結局1－8Aで東滿パルプに凱歌が上つた

バッテリー

東滿 吉田－志賀
國際 禹－李

讀者の領分

中傷不可 投稿歡迎

憂鄕生に答ふ

郵政儲金通帳は利子記入現在高證明、通帳檢閱等の場合原簿所管廳に提出せねばなりませんが、儲金通帳提出中は預入は便宜取扱ひ通帳交付後正式に記入する事になつて居ります、けれども拂戻は無通帳の儘取扱ふ事は相當危險を伴ふので預ケ人を保護する意味合から取扱はぬことになつて居ります、尤も儲金通帳提出中拂戻請求書を差出すことは差支ありませんが現金の支拂は通帳受領後に致すことゝなります、但し大火災等非常時の場合は特に例外を設け特に指定する郵政局では無通帳の儘現金を即時に支拂ひ罹災者を救濟することになつて居ります、儲金通帳は郵政局に提出後大体一週間を經て返付出來ることになつて居りますから通帳提出の際必要な金額を拂出して置く方が便宜かと存じます(郵政總局)

長嶺縣地方豪雨

吉林省長嶺縣地方は數日來より豪雨のため人馬自動車の交通が杜絕し播種期に際して耕地は浸水し相當の被害ある見込

學窓を巣立つてから結婚までの生活

ますく加はる結婚難に 娘をどう導くか?

歡喜と躍動の初夏が來ても陰欝な「結婚難時代」は依然として去らない、世の中へ初めて送り出された女學校の新卒業生達をやがて待つものは此結婚難だ結婚適齢期まで娘達にどんな生活をさせるのがいゝか……

男性の希望

男の性質、身分、また教育程度、收入に應じてその望む女性の型にも複雜な差異がありますが、大體次のやうに分けられると思ひます。

(一)高等教育を受けた人を 女學校だけでなく、女子大學或はその他の高等教育を受けた女性を。

(二)卒業してから家庭で 女學校を卒業してから、家庭内で裁縫、家事などを行つてゐる方を

(三)上流家庭で家事見習 女學校卒業後禮儀作法の見習に上流家庭へ入つてゐた方

(四)寄寓してゐた地方人 地方から上京して親戚、知人の家に寄寓してゐた方

(五)職業婦人

境遇と批判

この項目中のどれかを凡ての娘さん達は三、四年の間實際に歩むわけですが

(一)はまづ問題でない 高等教育を受けた女性を望む方は裕福な、云はゞ上流家庭の男達ですから、特殊な才能をもつ娘さん以外は、中流家庭ではその必要がないと思はれます

(二)は最も男の望むもの 世の中の風に當らず家庭内にあつた方…と望む男は非常に多いのですが、ただの世間知らずでは困ります。裁縫、生花、琴などの技藝だけではなく、母代りに朝は早く、夜は遲くまで家事一切のことを自ら切り廻す經驗を味はせねばならぬと思ひます、際立つた特徴のない娘さんは、かうして温い家庭内で主婦としての資格をもたせることでせう母が留守をしても家人に不自由さと淋しさを與へないだけの娘であればもう立派です

(三)はよほど考へもの 上流家庭への作法見習は、餘程しつかりした方でない限り不向きです、上流家庭の空氣作法、家事などは一般家庭のそれとは非常に縁が遠く、實際に役立たぬばかりか、一度この空氣になれゝばなかなか抜けにくゝ、實際に不滿を感じることが多くなるからです婚期も當然遲れてきますから中流家庭の娘のもつ良さも失はれがちにもなります。

(四)は娘の性質を考へて 生家の生活狀態とはゞ似通つた東京の親戚、知人の家に暮すことは決して悪くはありません、併し、氣性の烈しい方引込思案の娘、などの兩極端には考へものです、自分の家賃金を貰つての女中、金を拂つての下宿生活等のどの暮方とも違つて、内面的に複雜な惱、苦しみを味ふ機會が多いとみなければならぬからです性質を歪めたり、或はその他の間違ひも往々にして起るものです、思ひ切つて女中の條件で働く方がいゝ場合もあります、娘の性質と寄寓先の家風をよく對照して實行すべきです

(五)も經驗だけでは困る 職業婦人を望んでゐる男性は多く收入の少い方である事實を、娘の兩親方は忘れてゐるやうです、經驗のためだといつて月給を化粧代、娯樂費などにばかり使ふやうな生活をさせたら失敗です、世の中を身を以て知るには、自らの働きで生活してみなければ判るものではないのです、殊に性質の浮ついた方が、樂しむつもりで職につくことなどは危險です、とに角何よりも先づ家庭の狀態に應じて將來主婦として立つ地位にあることを寸時も忘れずに生きさせることが大切です

「オシツコ お通じ」いつ頃一人で用足しが出來るか

母親の躾けで速くなる

(子)供のおしつこやお通じがいつたい何時になつたら一人で用足しが出來るか?に就いて都會の男兒二八九名、女兒二七三名の計五百六十二名を對象に調査を進めてみました性別による相違は認められないので男女兒ともひつくるめて晝間だけの分を申し上げますと。

おしつこが一人で行ける年齢は△滿一才半以下皆無△一才半―二才四%△二才―二才半二五%△二才半―三才四七%△三才―三才半七〇%△三才半―四才八〇%(以下順次增加)お通じが一人で行ける年齢は△滿一才半以下皆無△一才半―二才四%△二才―二才半一二%△二才半―三才三九%△三才―三才半五七%△三才半―四才七三%△四才―四才半八六%(以下順次增加)―四才半にならねば大たい用足しができぬことが判りました。

(併)し身體的な缺陷による異常は別として、躾け方の上手下手でも一人で辨じるやうになる時季を速めることは出來るものです、それには第一お通じ、おそくて生後五六月頃から毎早朝第一回の授乳のあとで。

おしつこは誕生の一、二ケ月まへから一時間―一時間半おきに出ても出ぬでも定まつた人が、定まつた場所で、一定の掛聲と共に根氣強く習慣づけることです、次いで粗相をしたことを叱らないで上手に知らした場合は之をほめ、又出來るだけオムツを取換へることによつて、濡れた時の不快感をハッキリ認識させる筈です。

はつ夏の涼風入れて……今宵もまた讀書……

近代的スタンド類 ―新しい傾向二、三紹介―

燈下親しむべしとは秋の言葉であるか、新緑の季も亦燈火親しむのに相應しいあの床しく近代的なスタンドの光の下に香高い夜氣を集めて物思ひ物書くのは何とたのしいことであらう、スタンドの新しい傾向を二、三紹介してみやう。

▼…スタンドは少し前までは裝飾品だとかぜいたく品だとかに思はれてゐたのですがこの頃ではそんな馬鹿氣た考へを持つてゐる人は非常に少いやうです、それだけスタンドの需要が一般化して來た譯でせう、スタンドには大體木製スタンド

明觀スタンド、それにグラスをカットしたクリスタルスタンド、鐵またはベークライトで拵へたスタンドの四種類に大別することが出來ます、そして最近は、古代の日本趣味を加味したスタンドが一般に受けてゐるやうです、形態的美しさには乏しいかも知れませんが視覺と光との關係に科學的考慮を拂つた明視スタンドはいろく光澤との調節の出來る點で便利でせう、秋から冬にかけては主として絹製のシェードが喜ばれますが、これからはどうしてもパーテメントか不燃性の

ラクトロイドといふセルロイドに加工した淡黄色か水色の淡彩色のシェードが人氣を呼び結婚のお祝等には旺んに贈呈されてゐます、が、さうしたお祝物のスタンドも洋風より和風の方が多い樣です、照明を主にしたフロアースタンドも全體に和らかな感じを與へるクロームメッキ金屬性のものが歡迎されますが日本家屋の應接間にはさうした金屬性のスタンドよりもむしろ木製か

竹などで拵へたの方が似つかはしいと思はれます、時計を仕組んだ大理石のスタンドは以前よく見受けましたが今日ではもうすたれた感があります、ランプ式スタンドも趣好は面白りめですが思つたほど人氣がありません。

グリン・ピースの保存法

グリーン・ピースも罐詰物などを求めますと、隨分割高につきますし、殘つた場合不經濟になりますが、豌豆でも枝豆でもよく實のつた出盛りに求めて莢から出し、生豆一合に鹽大匙三杯位をふりまぶして晒布の袋に入れ、糠味噌の一番下に入れておきますといつ迄でも青い色が保ちますから、必要なだけづつ取出して茹でて用ひますと、罐詰物などよりもずつと割安で徳用です。

連載漫画 かさ屋のやんチャン　西ひさし

アリヤ ツウヘ ナヤ ツタ

アアンダ イリクチガ セマクテ トホレナイヤ

はりかへ

イリクチガ セマクテ コノカサ ハイリマセン

花形力士の生國調べ

東・北の巻

力士番の大量は、東北と九州から輩出してゐる。前に谷風なく後に谷風なし、といはれた名力士、初代横綱、谷風梶之助は『わしが國を』の俗謡に唄はれてゐる樣に、仙台の産、つまり宮城縣の生れだ六代横綱秀ノ山雷五郎は、氣仙沼の産だから

▲今樣▲ に云へば宮城縣下の生れ、明治時代の巨大漢大砲萬右衛門も同じく此土地の生れ、其後常陸山全盛時代に大關を張つた駒ケ嶽も同縣の生んだ逸材である。現力士番中では出羽海門下の俊剛として鳴らしてゐる三役格の綾昇が一等の出色、幕内では敏捷手取に早い桂川青葉城下の生れ新鋭青葉山の兩力士を數へることが出來る十兩ではこのところ不振不遇の相撲を取つてゐる花籠門下の富ノ山がゐる。東北を北に廻つて青森縣下では横綱に昇進した力士はないが六關力士は數多く出してゐる。近いところでは、今多滿洲は大連の宿舍で、客死した悲劇の大關大ノ里萬助が

▲青森▲ は津輕の産、惠まれぬ體軀乍ら一度土俵を踏んで捺出す手捌きは神技に近いものがあつた人呼んで相撲の神樣の名稱を奉つた位、技の綺麗な俊敏果敢な業師であつた、不幸天龍と結んで、出羽海部屋を脱退して以來彼の不遇は死ぬまでつき纏つてゐた、死んで後も彼を哀惜する人の多いのは、大ノ里の人德によるものだ。人德といへば、この春場所引退大關清水川も同じく青森縣の生んだ德望ある力士だつた現力士では大ノ里以上の人、德望ある大關鏡岩が同じく青森縣下十和田湖畔の生れだ素朴な彼、親孝行な彼、勉強一圖の彼

▼相撲▼ の取口こそ違ふが鏡岩、大ノ里清水川には一脈相通ずる陸奥人として共通の情味溢るゝ人間性が見出される、幕内下位小兵敏速の綾若、堅實な相撲を取る錦織、陸奥錦、錦昇山等何れも青森縣の産縣下、三段目にも十人近い力士が居並んでゐる。秋田縣も相撲には知られたところだ、先頃引退した大關能代潟、新海を始め現三役力士格の出羽湊、幡瀬川、何れも秋田の生んだ速射砲的代表力士である

▲前捌▲ きに早く臂力絶倫、贅技に敵の眼を眩ます點では、出羽湊と幡瀬川は獨特の味を見せる力士である。大柄で足をうかがつて妙味を發揮する大浪立腰の照國、新鋭の清美川も秋田の産である

健康相談

子供の眼病 見立てがまちく

(問) 誠に御多忙中恐縮に存じますが左記質問の御回答お願致します本年尋常三年生になる子供で御座居ますが先般より眼が悪く(眼脂が何時も出てゐます)お醫者様にお見せしました處「トラホーム」だとの事に毎日治療して居りましたがはかぐしくありませんので別のお醫者様に御見せ致せし處體質から來た疾患だから先づ體を丈夫にする様榮養分を攝る樣申されました、右二樣の診察に手當を如何したらいゝのか迷つて居ります、何れの診察が本當でせうか御伺ひします(市内靜子)

(答) 貴女の訴では眼脂と比較的慢性だと云ふに點のみで御座居ますので一寸如何なる病氣であるか想像しかねます、眼脂を主訴とする眼病は誠に多數ありますし、殊にAの醫者は「トラホーム」Bの醫者は體質より來たものであるとの事ですが實際眼脂のみの訴へではとても何れの診斷が正しいかわかりませぬ從つて手當法も不明なわけで御座ゐます、早道としては信頼の置ける眼科專門醫に診察を御受けになつて一日も早く適當な治療を御受けになることを御すゝめ致します(回答者中央通保健所小兒科部長醫學博士齋藤五彥)

ミルクの稀釋度を

(問) 三十才の人妻ですが乳が出ないので困つて居ります、仕方なく「ミルク」を薄めて含ませて居りますが「ミルク」の適度な薄め方を御教示下さいませんか(K子)

(答) 一、人工榮養を行ふ場合には其の子供の月齢、榮養狀態、人工榮養品の種類等を參考として其の稀釋度、分量を決定されるものでありますので、同月齢の子供であつても榮養の悪い子供と非較的榮養の良い子供では自然人工榮養品の分量なり稀釋度が異るわけで御座ゐます、其れ故適的な分量なり稀釋度を知るためには必ず專門醫の診察を受け其の上決定して戴いた方がよいと思ひます、尚人工榮養兒は少くも十日に一回位診察を受け分量なり稀釋度の適當してゐるかどうかをみて戴く必要があります それ故紙上のみでは其の分量稀釋度は決定出來得ないのでありましていゝかげんな事を御知らせ致しますと返つて大變な事になりますから一度專門醫へお尋ねになつた方がよいと思ひます(回答者中央通保健所小兒科部長醫學博士齋藤五彥)

ラヂオ けふの番組

(M・T・O・Y 新京放送局 十九日(木曜日))

朝

六、二五ニュース(東京)
六、三〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ(大連)
六、五〇中等滿洲語講座(大連) 秋父固太郎
七、一五朝の音樂(大連)
八、二〇氣象通報
八、二五建國體操
九、〇五經濟市況(東京)
九、三〇經濟市況(東京)
一〇、〇〇家庭講座(奉天) 子供と玩具 石川七五三二
一〇、二五料理獻立(哈爾濱)
一〇、三五家庭メモ(哈爾濱)
一〇、四〇經濟市況(大連・新京)
一一、三五經濟市況(大連)
一一、四〇經濟市況(東京)
一一、五九時報(東京)

晝

〇、〇一晝の演藝 琵琶藤戸の渡 大竹旭紅
〇、三〇ニュース(東京・新京)
一、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、五〇經濟市況(東京)
四、〇〇ニュース(東京)氣象通報・ニュース(新京)
四、三〇大相撲夏場所實況「九日目」(東京)=兩國々技館より中繼=(市況・ニュースの時間には中斷す)
四、四〇經濟市況(大連・新京)
五、二〇ニュース(鮮語)

夜

六、〇〇子供の時間(東京) 不思議問答 子供のテキスト編輯部
六、二〇コドモの新聞(東京) 村岡花子
六、二五趣味講演 娘々祭の話 協和會中央本部宣傳科長 武藤富男
七、〇〇ニュース(東京)ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇國民歌謡(東京) 獨唱、合唱ホワイト合唱團 伴奏 東京放送管絃樂團 一、若葉の歌 室生犀星作詞 梁田貞作曲 二、子守唄(催眠歌) 三好達治作詞 [illegible]野貞一作曲 AK文藝部編曲
七、四〇講演(東京) 故嘉納治五郎翁とカイロ總會、第十二回オリムピック組織委員會事務總長 永井松三
八、〇〇管絃樂(東京) 國民詩曲(第二夜) 日本放送交響樂團 指揮 小船幸次郎 一、馬子唄 池内友次郎作曲 二、機織唄による變奏曲 平尾貴四男作曲
八、四〇落語(東京) 衛生ひなん 三遊亭金馬
九、〇五長唄(東京) 連獅子 唄 富士田新藏 同 富士田音松 同 杵屋六八 三味線 柏伊三郎 鳴物 連中 外
九、二九時報・ニュース・ニュース解説(東京) 氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間(哈爾濱)

琵琶 藤戸の渡 佐々木盛綱の殊勳

「後〇・〇一 新京」 大竹旭紅 演

△解説▽ 一の谷合戰に敗れた平家は、安德天皇を奉じて屋島に奔つたので賴朝は範頼に命じて九州に向はせた、途中藤戸の渡で一合戰したのである、即ち壽永三年八月(同年四月元曆と改つた故元曆元年とも書く)のこと、攻撃軍の主將は蒲冠者範頼、守備軍の大將は左馬頭行盛である、元來この藤戸の渡の爭奪戰は兩軍共に致命的の大事な戰爭だけに、範頼も行盛も決死の勢で對峙したのであつたが、不幸平家に一つの油斷があつた、即ち此の渡が海たけあつて到底尋常に渡ることは出來まいと思つたことである、その結果佐々木盛綱の殊勳となり、平家は遂に壇の浦に於ける終焉の幕を早めたのであつた、藤戸の渡りは備前の兒島郡に在り、今は埋つた村名となつてゐる昔は兒島灣の西、水島灘に通ずる狹水道で、現在藤戸村から西方二里、河邊川に至る田圃に一條の溝がある、それが即ち藤戸の渡の舊蹟である。

新刊

美人も躍る大犯罪の内幕

◇一昨年の夏、スペイン内亂が、勃發して間もない頃、首府マドリードの國立銀行地下室に嚴重に藏されてゐた巨額の大金塊がいつの間にか何處かへ持ち去られてしまつたといふまるで小說のやうな事件があり、非常なセンセイションを捲き起したものだ。◇偶然いろくな流言蜚語が四方八方に飛び容易ならざる事態に立到つたが、いかに捜査してみてもその眞相を摑むことが出來なかつた。◇ところがごく最近になつて、この驚くべき事件の全貌がやうやくのこと某國の特務機關の活動によつて暴露され白日の下にさらけ出された。◇これは全く小說以上の興味とスリルに滿ちた國際大事件で、その經緯やいろくな思ひがけぬ人物の行動を映畫でも見るやうに描き出した『二十二億金乘つ取事件』はキング六月號に發表されてゐるが何しろ世界的大事件だけにこれは非常な視聽を集めてゐる。

女流作家がもらす心境

◇目下報知新聞に『ロマンス特急』を連載、素晴しい評判を呼びつゝある小說家、宇野千代女史は、その少女時代に『脂粉の顔』と題する一篇を書き試みに投稿したところこれが見事一等に當選、それからぐんぐんと有名になつてしまつたといふまるで特急列車みたいな出現ぶりを示した作家である。◇この宇野女史を訪れて最近の感想を求めると『何だか自分でも呆然としてゐるやうな事になつてしまつたのですね、だから何にも分りませんでした、この頃になつてやうやく小說といふものが分りかけて來ました』と謙遜しながら語るのであるが、かういふ女流作家とか女流畫家とか、いはゆる閨秀藝術家の心境といふものは何かしら強く人の胸を打つもので、これら著名な人々をズラリと紹介した『講談倶樂部』六月號の大特輯『女流藝術家訪問グラフ』はいろくな意味でまことに意義深いものとの評判だ。

櫓太鼓

◇…非常時下、國民精神總動員下、國民體位向上時代、から三拍子揃つた鳴物入りで來る五月場所の國技館大相撲もいよく全盛空前の大盛況を呈するのは既定の事實とされて居る。◇…そこで、こんどの場所での人氣はやはり何と云つても『双葉山を誰が倒すか?』にあるらしいが素人筋では依然、前田か、玉錦か、九州か大邱か、などいふところに豫想の中心があるらしい。◇…しかし、玄人筋で、本當に望を囑してゐるのは、此場所幕下につけ出される相模川に專ら意見が集中してるといふことだ。◇…相模川は今年二十歲、六尺三寸春日野の秘藏弟子で出身は神奈川縣、武藏山第二世として彼の郷里では一日も早く世に出し度いと焦つてゐるさうだ。◇…富士六月號の『相撲通座談會』にもこの話が出てゐるが、この座談會は通が相撲通と銘打つてゐるだけに角界らおもて、消息の機微を穿つた名記事、面白記事で角通間には大いに持囃されてゐる

日本に感謝する

◇キングレコードの錄音技師アレキサンデル・ゼーランド氏は兒童雜誌幼年倶樂部の六月號に寄書して、日本人の親切なことに心からの感謝を捧げてゐる。◇これは、氏が富士山麓で夜道に迷つた時のこと、鎌倉で散歩中に土地の婦人から毒草を教へられた事などを擧げてゐるのだが、氏は日本に來て一番多く感じるのは、日本人の親切さだと唱破してゐる

×　×　×

◇いづれ、この記事は多數の兒童愛讀者の眼にふれ純眞な感激をあふることとなるのであるが、一回かうした外人の眞摯な感想が國民的親善を強調することに、どれだけ大きい寄與をするか計り知れないものがある。

×　×　×

◇兒童雜誌にしても、やはり余裕をもつた良心的な雜誌は、かうした實際的な記事を出すが、これがどれだけ兒童教育の生きた教材となるか何と云つても幼年倶樂部は兒童雜誌中心のナンバーワンの感を深うせしめる。

學藝

小説 親分（二）

井上一郎

元來あまり甘いものの好きでない私ではあつたが、何かしら多分に同情的な考へを親分に抱いてゐた私は、來るたびに大抵いくらか買つてやつた。

ところが親分は、私が甘いものを好きだとでも思つたのか、殆んど毎日のやうにやつて來るやうになつた。

しまひには私もうるさくなつて、三度に一度は斷るやうになつた。すると親分はなさけなさそうな顏をして

「何ほでもえけ―買つてやんさいや。」

と言ひながらもう背中の「オヒコ」を下ろしにかゝるのだ。周章てた私は猫入らずから前に買つた喰べ殘りの菓子を出して見せ、まだ此の通りあるから今日はいらぬといふ手眞似をするとやつと納得して歸るといふ風だつた。

喰べ殘りがない時には、親指と人差指で丸をつくつて、今日は金がないからと言ふと

「金がない？そんな事はありやせん。滿洲からたんまり持つて歸つたんぢやけ―、うなる程あるぢやらう。」

と言つてきかないがこちらも執拗にがんばるとしまひには

「金は後でいゝけ―買つてやんさい。」

と言ひ出すのには私も隨分弱らされた。

とう／＼私も一計を案じて親分の來さうな時刻には家を空けることにした。それでも何時も家を空けるわけにいかないので、よく寢たふりをした。そんな時には親分も、土間にある私の履物を見て

「あゝ今日は居れるな！」

と如何にも嬉しさうに大きな聲を出すのだが、ひよいと私が炬燵で氣持よささうに寢てゐるのを見附けると

「あゝ寢とれるわい。」

と言ひながら、それでものこ／＼座敷に上つてきて私の寢顏を覗きこみながら何かブツ／＼口の中で言つたかと思ふと

「よう寢とんさらあや！ぢやや歸りにでも寄らうかい。」

と言ひながらひよつくらひよつくら出て行くのだ。

ぢつと寢たふりをしてゐる私もそんな時には、何だか悪い事でもしてゐるやうに思はれ氣がとがめるのだつたがあゝうるさくては、かうでもしない事には納まりがつかんとひそかに自分を慰めるのだつた。

其の内、親分も諦めたと見え、段々足數も減つていつた。私はホッとした、何だかやれ／＼助かつた。といふ氣持になつた。

それでも散歩がてらブラブラ歩いてゐる時なぞに會つたりすると

「近頃はちつとも買つてやんさらんけ―なあ……」

と言つて大きな聲を立て、笑つたりなぞするのだつた。

そんな時の親分は、そのおどけ風な身振りとは反對に、寧ろ泣き出したいやうなしかめた顏つきだつた。

親分は昔から酒が大好きだつた。今のやうになつたのも折角溜めた小金を、みんな酒でなくしたのだといふことだつた。事實さうらしい。酒の臭ひのしない時は殆んどなかつたといつていゝ。

だが今は其の酒も思ふやうに呑めないと見え、よく村の雜貨屋（といつてもほんの申し譯に、煙草と豆腐と瓶に詰めた酒を並べてゐるに過ぎないのだが）から、注ぎ口の缺けた一合瓶を、大事さうに抱へながら歸つて行くのを見掛けたものだ。

商賣が思つたより調子のよかつた日には、夕方町に翌日の買出しに出掛けたついでに一杯ひつかけてくるらしく、陽氣さうに大きな聲で何か唄ひながら私の家の前を通る事もあつた。そんな時には

「はゝあ。親分今日は大分儲けたな」

と私にも何だか心愉しいものに思はれ、微笑ましい氣持になつてくるのだつた。

あきれる小説

―川崎長太郎「通り雨」―（『文學界』五月號）

いま時、このやうな小説を讀まされては、一寸妙な氣持になる。何だか明治時代にでも逆轉したやうな感じだいまの若い青年が、田舍の藝者を好きになつて、何度も會つて、その間喧嘩をしたり、好い氣持になつたりする話。しかもその青年といふのは、通信社に勤め、小説を書いてゐるといふのだから恐れ入る。

主人公が純情だ、といふそれだけの點は買へやう。だが何といふたあいのない小説であることか。こんなものを得々とか、或ひは悲しげな表情かか、斯んな風に書き綴る作者の姿を想像すると微苦笑が浮んで來る。

風俗小説といふだけの內容もないのである。若い日の記錄といふには、主人公がどうも盲目的に動いてゐるだけで純情とは書いたがそれもいゝかげんなものである。あきれおどろき、卷を蔽うた次第であつた（御垣衛士）

五月雨抄一筆

野口不味春

抒情を織る生活の斷片はどこにもあるもんである。五月十六日午後〇時三十分のこと、某所へ掛けた電話が混線してしまつた。その大略はからだ

甲　あら昨日は失禮しました

乙　いゝえ私こそ

甲　お忙しいの

乙　いやさうでもありません

わ

甲　お疲れになつて

乙　なんだ少かし聲がかれたの

甲　さうね變だわ

乙　餘り無理をしたのよ

甲　ウフフフ

乙　今日も大變な雨ね

甲　お遊びにお出なさいねェ よかつたらいらつしやい

乙　あんた來ない

甲　ウ―

甲　わたしトキワケしようと思ふの

乙　トキワケてなに

甲　パーマーネントよ

乙　およしなさいよ、あとで後悔するわよ

甲　だつても―まゝいゝわそんなこと

乙　今日行くのトキワケに

甲　だつてウチの人がウ―

乙　まあよくお考へなさいよ

甲　あんたうちへ來ない

乙　わたしのうちいらつしやらない

甲　うちいらつしやいな、お裁縫の道具をもつてさ

乙　さうねそりや大變だわ

甲　いいでせう、いらつしやいましな

乙　ありがとうさうね

甲　都合できませんの

乙　ぢや考へるわ

甲　話し聞かしてよあれの事

乙　いやな人この人つたら

甲　ぢやお待ちします

乙　ありがとう、ぢや失禮します

甲　ぢやごめん下さい

これで話は濟んだのであるが傍聽者はこれに種々なる想像を加へて聊か女の人生を考へたのである。會話の大體から見ると二十三、四の夫人對夫人にも思はれた。然しパーマネント邊りの新機軸を出して青春を樂しもうといふ話から見ると、有閑愛妾の樣にも考へられたのである。電話機の與職とは申せ傍聽者の僕には青春を樂しむ異樣な感じを與へたのである。今日も降り續く、五月雨に、聞かされてこの會話を書くなんてくだらない事であるが。

あくび

伊東弘人

軒をしたゝる　雨

雨、雨、雨、………

多の煤が　流れ

消え　去る

ひんやりと冷たい、空氣

戰慄の　粟粒　皮膚

タバコの殼が堆積する

机上の退屈感

輪廓が古寫眞である

半透明の室內風景

ものうい、、秒針の運行

二時五十　九分四　十秒

藥罐が空間の靜寂を破る

チンチン、チン、チン、チン

赤ペン放送室

「病氣をしてからすつかり人間が變つてしまつたよ」さう評されてゐるのは板垣守正▲これは「自由黨異變」でなしに「板垣守正異變」であらう▲「第一人間がすつかりやはらかくなつてね、ちつとも怒らなくなつたよ、彼氏、病中大いに考へたと見える」……その板垣君も四平街に轉動になつた、あれこれの噂を殘しながら、身境更にこの變化を來して彼どんな展開を見せることか……

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲行政（五月號）高瀬民雄「滿洲農村に於ける共同利用地の整理に就て」古野敏夫「滿洲國に於ける土地制度確立の方向」水口正一「關東州計畫の經濟的要素」齋藤一正「民謠の保護と採錄」米良晃「烏拉草細工の話」庄野ふみ「小犬の如く」等を載す（新京興安大路一一六、滿洲行政學會、三十五錢）

△健康滿洲（五月號）村川五郎「時候の變り目五月から初夏への保健法」その他衛生記事多く森川研一「雪融けの移民指訪問記」北村謙次郎「商標」リレー小説等あり（新京大同大街民生部保健司內、滿洲結核豫防會、二十五錢）

大衆のための小報 『實話報』創刊

滿洲弘報協會では國策上滿人に新聞を讀ませる必要を痛感してゐるが現在の滿字新聞は何れも一ヶ月一圓三十錢以上の値段であり官公吏、知識階級、有產者がその多くの讀者であり、滿人一般民衆に讀まれて居らぬ現狀に鑑み、安價で一般民衆に解されるといふことに重點を置く新聞の發行を企て、加盟社大同報をして十五日創刊せしめた「實話報」なるタブロイド型二頁の小報により立賣一部一錢で民衆によびかけることゝなつた

青木正兒博士著『支那近世戯曲史』への批評（二）

鄭震

私はいまこの書の特徴を記さう、第一に、全書の取材が豐富である。未だ人が言及しなかつた戯曲の外に、現になほ流傳せる戯曲も、一々その梗概を述べてゐる、このやうな仕事は從來支那人がやらなかつたところである。第二に年代の分け方に系統があり整頓してゐる。それには作家の前後により、或ひは作品の前後によつてゐて敍述が亂れてゐない。未だ全く眞に確かかどうか判らぬものも多くあるが、それも甚しく違つてはゐないであらう。第三、本書は名は近世戯曲史であるが、明以前の戯曲についても相當に論述してゐる。更に宋以前の戯曲の淵源にも溯り、讀者をして支那全般の戯曲史に適當な理解を持たしめる。故にこの戯曲史一册を讀めば、宋元の戯曲史を讀まずとも、支那歷來の戯曲界全體の事情について一個の概念を得られる、第四書中各處にある考證、たとへば戯劇作者の正誤、戯劇の筋の出處等、何れも相當の意義を持つてゐるものである。第五、樂曲の時代に伴うての變革に關して相當説明されてゐる、それで讀者はほゞ古來の舞台で演奏された大要を知ることが出來る、この點が讀者に與ふる意義について言へばこの書はたゞに讀者として明瞭に劇の靜的な姿を知らしめるのみでなく、また當時の動的表現をも理解せしめるのである。この價値は歷來の文人が徒らに曲詞を賞讚して能事としてゐたのに比し大なるものがある。第六、全書の結構繁簡が適當で「此に得彼を失ふ」といふ病處が甚だ少い。

上述六點は、私個人が優れた點と感じたものを思ひつくまゝに書いたのである、なほ遺漏せる部分も多くあるであらう。たとへば宋の雜劇と金の院本には文學上の價値といふものは甚だ少い。一躍元曲に至つて文壇に大いに光彩を放づてゐる―この理由を、古人は未だはつきりと説明してゐない、或ひは功を樂器に歸したり、或ひは個人の天才に歸したりしてゐる、これは偏した理論である。青木氏はその功を諸宮調の發達に歸せしめてゐる、それも偏してゐることを免れぬが、しかしそれに獨自性はある。

家庭医学

慢性胃病と體質

胃弱・胃下垂・胃擴張患者の試みられたい綜合療法

植物を丈夫に育てようと思へば、まづ土壌の質からして吟味しなくてはならぬ樣に、疾病と體質とが切離して考へることの出來ないものであります。特に

結核に對しては結核性素質と

言ふものがあつて、兩者の關係がかなり研究されてゐますが、胃腸病の場合にも、胃アトニー、胃下垂、胃擴張等に罹る人は、殆ど體質が原因と云つても宜しい程で、即ちスティルレルはじめ世界の醫學者によつて說へられてゐる無力性體質といふのは、慢性胃病者に殊に多い體質であります。

無力性體質といふのを簡單に申上げますと、支持組織の薄弱な體質のことで、骨格、筋肉、結締織の發育が惡くて組織の抵抗力が衰へてゐるのであります。譬へて見ますと、我々の身體は、柱、障子、ドアー、壁等よりなる家屋の樣なもので、柱は骨格であり、障子、ドアーは筋肉、壁や板は結締織と云へませう。柱や障子が丈夫であれば少し位の風雨にはびくともしませんが、これが纎弱なものは少しの障害でも倒れ易く、壁や板は、これを持ち耐へることが出來ません、同樣に

骨格や筋肉が弱い樣な人は

結締織の増殖も惡く、胃は一定の位置を保つことが出來なくなつて下垂や擴張を起すのです。外見からいへば、首根や胸廓が細く、肋骨の間が廣くて凹んで居り、臍と胸骨との距離が長く、皮膚の色が惡い等は、この無力性體質の特徴ですから、斯樣な人は充分注意すべきです。

それで胃下垂、胃アトニー、胃擴張等の治療は、先づ體質から強壯化することが最も望ましいのですが、患者は胃筋肉が弛緩し、消化力が衰へてゐますので榮養分も充分に攝取されるとは申されません。從つて適當な藥劑によつて

胃の活動力や消化力を旺んに

し、食慾の增進を圖ることですが、その方法としてお奬めしたいのは複合ヘーフエ菌劑若素（わかもと）の服用です。この藥は、十數種の酵素や、生物中随一の豊富さと云はれるビタミンB複合體、及びホルモン樣物質、脂肪、蛋白、アミノ酸、グリコーゲン、燐、カルシウム等、多種多樣の營養素を含み、全身を營養充實させると共に、特に胃腸の衰弱細胞に賦活して、機能を活潑にさせる作用ある劑ですから、この方面からも效果が及ぼされる譯で、體質は次第に强化され、結締組織も增殖して、胃アトニー、胃下垂、胃擴張等は、自然と快方に向つてくるのであります。

しかし一日僅か數錢といふ廉價でありますから、治療に時日を要する慢性胃腸病者には極めて好都合であります。

統計上からみた胃癌の原因

★最も多い慢性胃炎と胃潰瘍

統計によれば、我國で癌のために一命を失ふ人は毎年少くとも四萬二、三千人くらゐで、この中の約半數は胃癌でありますから、年々二萬一千人餘りの人がこの病氣で斃されてゐる譯です。

胃癌の發生する原因については、現代の醫學でもまだ明確な判斷は下されて居りませんが、少くとも癌が發生するには癌前驅症とも云ふべき下地が出來なくてはならぬので、その

前驅

症の主なるものとして擧げられるのは慢性胃カタルと胃潰瘍です。

慢性胃カタルの中、何パーセントが胃癌になるかについては未だ正確な統計はありませんが、胃潰瘍については多くの學者によつて研究が發表されてゐます。病理學者の材料によれば胃癌の約五—八%は胃潰瘍から出來ることになり、臨床家は八—二〇%、外科方面の研究によればこれより遥かに多く約三〇—五〇%と云ふ人もあります。米國のメイヨークリニクでは、實に胃癌の四〇—六〇%は胃潰瘍から出來ると云つてゐます。

また三宅博士は、氏の手術した胃及び十二指腸潰瘍中、一六・六%は癌腫變性を起してゐたと報告してゐます。更にその他の注意として、飲酒や喫煙との關係があげられますが、これは嗜好者と非嗜好者とは大體半々で、統計から見た價値は少く、むしろ胃潰瘍や胃カタルに及ぼす害の方が大きいものと思はれます。

斯樣に、胃潰瘍と胃カタルは、最も癌に移行する危險がある譯ですから、胃癌を警戒するにはまづ之れ等の病氣に注意しなくてはなりません。そして一度胃カタルや胃潰瘍に罹つたならば速かに

治療

を施して、以前通りの健康な胃に恢復させておくことが大切であります。

それには酒や煙草の制限や、日常食物の注意も勿論肝要でありますが、藥劑としては連用して副作用の伴ひ勝ちな化學製劑よりもむしろ若素（わかもと）の樣に、病變した胃腸細胞に活力を與へ、自力的に機能を强化させる働きのある藥劑を選ぶのが安全です。

若素（わかもと）は、ヘーフエといふ特殊の藥用菌になほ數種の有益菌を選擇綜合し特許の方法で製られたものでありますが、この中には前段にも述べた樣に、非常に豐富な

榮養

分が含まれてゐて、胃腸機能を根本から强めるほか、特に胃カタル、胃潰瘍に對してはビタミンB複合體やヒスチヂン等の效果も期待されますので、カタルや潰瘍を起してゐる病變部は次第に健全に立直り活潑な活動をみる樣になります

この若素（わかもと）は東京芝公園大門、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢（小兒には二三錢）の廉價で發賣されてゐます。尚、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次ぎ販賣して居ります

療養實話

宴會で飲み過ぎて胃腸病に

（京都市下京區樋田町）清野良二

私は二十五歳の頃、新年會でふと酒の味を覺え、數年を經過してからは一人前の酒飲み仲間になつたのです。處がある宴會の席上ですゝめられるまゝにかなり盃を重ねましたが、それ以來胃腸の具合が非常に惡くなり食慾は衰へ、身體中がだるくてさつぱり元氣がなくなりました。

そこで或友人にすゝめられるまゝに某胃腸藥を服用しましたが、一向に捗々しくなく段々食慾がなくなり衰弱さへ加はつてきました。ために會社の缺勤さへ餘儀なくされ日夜惱んでをりました。その頃友人が見舞に送つてくれた「錠劑わかもと」を服用してみました。

處が服用する中に、食慾がついてきて空腹を訴へるやうにさへなりました。そこで更に續けて服用する中に、あれ程慢性になつてゐた胃腸病が不思議な位に忘れたかの樣になりました。食慾は次第についてきたり顏色がいよいよよくなつてきました。

丈ケ月連用した處、元氣は以前と變らなくなり、缺勤がちの會社も「錠劑わかもと」の元氣で勤められるやうになり、同僚達が不思議がる程明朗になつてきたのです。

新綠の萌え出る頃は頭がなぜボケる…

氣違と頭の病ひは同じ原因

百花爛漫の春も過ぎ野も山も青々と新綠の萌え出ずる頃は體内に潛んで居た病毒が、色々の症狀となつて現らはれて來ます。是れを陽氣の故位と簡單に考へ捨て置かれると、やがては馬鹿か氣違ひになる腦梅毒を惹起すに至るのであります。是等の原因は若氣の過ちによる感染毒か、親からの遺傳毒に日頃嗜む酒、煙草の毒等が加はり、血液を濁らし、血行は妨げられ古方醫學で云ふ「ふる血」となつて其の病根に潛在して居るからであります。

頭にふる血

病毒・酒毒の

ふる血を取ればのぼせ、めまひ

耳鳴、肩凝り、手足の痺れ吹出も薄らぎ安眠出來て

頭はハッキリ丈夫になる

梅毒菌　淋毒菌

治つたとばかり思つて居た病毒が色々の原因から「ふる血」となり、前記の樣な憂目に會ふ理論は充分御解りになつた事と存じます。處でこの恐る可き「ふる血」を排泄するのに從來は蛭や吸角による瀉血法とか破血劑と稱する峻下劑等で治療して參りましたが、幾分の副作用あるを痛感し前東京吉原遊廓病院に永らく奉職せられし小屋良明先生と協力して現代醫藥學的立場による古方醫學の再檢討は穩かに是を體外へ排泄して血行を整へますから必ずや無毒な健康體になりお惱みの症狀は順次快癒に導かれ、馬鹿や氣違になる腦梅毒の重症をも未然に防ぐ事が出來るのであります。惱める方は是非本療法の一讀によられたし。

古い病毒の爲か安眠出來ず惱んだ頭重に此の喜び

東京、品川、五反田（會社員）德山周文

拜啓　近頃グッスリ眠むれず、頭が重く、少しの仕事にも動悸、息切がするので困つて居りました處、友人から君は「毒がないとは云へないから一度フルチ錠を服んで見ろ」と盛んに奬められるので最初はどうかと思つて居りましたが、服用しました處、食事が進み夜はグッスリ眠れ、頭腦も明晰になつて仕事に熱中する事が出來る樣になりました。

煙る冷雨を衝いて 新京市豫選決行

經濟部方景河君第一着(五〇分三四秒)

代表は詮衡經て發表

全滿スポーツ界の一大壯擧大滿洲帝國陸上競技協會並に僚紙盛京時報社、本社共同主催第四回京吉驛傳大マラソンは新京吉林兩市公署協和會首都本部の後援で六月十九日を期し盛大に決行さることゝなり全滿各地とも既に猛練習が行はれ省、市の名譽を負ふて京吉間國道百二十五粁を走破する選手の豫選會開催に早くも大會氣分横溢し戰勝の感激に胸躍らしてゐる時新京市を代表すべき鐵脚の英雄十二名を決定する新京豫選會は十八日午後五時より擧行された、この日空はどんよりと曇り霧雨さへ催し加へて珍らしい寒さに如何かと氣づかはれたが意氣に燃える若人胸に勝算を秘め足どりも輕やかに續々出發點西公園競技場に集合四時三十分既に五十名を突破一同ユニホームに宿かへ輕い足ならしのゝち參加者五十八名所定の出發線につき田島スターターの注意あり定刻五時田島氏の放つた號砲一發を合圖に一路南嶺目指して出發した、

日頃鍛へた駿足揃ひ各々應援團の聲援に一入韋駄天途中を待ちうける觀衆の拍手歡呼に送られて西公園競技場前—西嶺—大同大街西公園前—西公廣場—八島通り—大經路—南園競技場前ゴールと所定コース十哩を疾驅し方景河(經濟部)君五十分三十四秒と云ふ優秀な記録で、次者金を七、八百米引き離して悠々第一着にゴールイン次いで金、伊東、周と相踵いで到着、六時半走者全部元氣に全行程を走破し豫選會を終了した、なほ京吉マラソン新京代表選手十名補欠二名は近く詮衡委員會を開き本豫選會の成績を基準として審査の結果決定する筈である【寫眞は西公園競技場前スタート】

一着 方景河(五〇分三四)
二着 金仁煥
三着 伊東春藏(五三分一六)
四着 周雲橋(五三分一七)
五着 村田一郎(五三分四二)
六着 朴甚錫(五四分一二) 七着 王作智 八着 郭英華 九着 雅尚松 十着 胡宏策 十一着 黄世仁 十二着 崔徳富 十三着 林泰燮 十四着 金正數 十五着 趙仁明

京吉マラソン

方君、終始トップ(十哩經過)

一着の方景河君

號砲一發にスタートした五十八名は甲乙なく西廣場に向つたが八島通りを西公園前にさしかゝる頃漸く前後つき駿足方先づトップを切り金、伊東これを追ふ、大經路、長春大街の交叉點に至り方依然トップを切り伊東、金これに迫り王作智、林田、郭がぐんぐん群を拔いて金、伊東に接近す吉林街道を横切る頃益々方好調を示し金、伊東を百米余引きはなし平安橋から南嶺に至つて愈々疾驅一人五百米余離れてトップを行く、續いて金伊東相變らず二人前後してこれを追ひ王、周これに次ぎ以下村田、朴、郭、白、金、趙、林、崔、李、金東垣の順で途中審判所を通過民生部前に至り方いよいよ調子よく一人悠々疾驅す七、八百米遅れて金伊東、周二着を爭つて競爭軍司令部前頃周やゝ遅れ先頭の大勢ほゞ決す、かくて方終始群を拔いてトップを承り五十分三十四秒と云ふ好成績でゴールインした

普濟會娘々祭に施療班派遣

民生部內滿洲帝國恩賜財團法人普濟會では今月二十日頃を中心に約一ケ月間に亘り全滿各地で催される娘々祭施療班を派遣して未だ皇恩の慈光に浴せざる奥地の民衆に施藥施療することとなり既に全員を現地に派遣したが班長及個所は左の如くである

開原龍潭寺(加藤)鐵嶺西門內(志賀)大石橋迷鎭山(佐々木)昌圖上國寺(浦城)大屯阜豐山(志賀)吉林(北山)新京朝陽寺(南)安東鳳凰山(加藤)

乳幼兒愛護の歌 全滿から應募殺到

市公署主催の乳幼兒愛護週間は六月一日より一週間に亘り實施され全市各開業醫公立醫院を無料で開放することゝなり優良兒の表彰式も擧行することゝなり同週間を更に意義づける爲乳幼兒愛護の歌を一般から募集することゝなり曩に發表されたが現在迄の應募數け全部で六十名に達し遠く京城釜山を始め全滿各地から集つてゐる、締切は廿日、六月一日發表音樂協會大塚淳氏が作曲することゝなつてゐる

殘した指紋 窃盗逮捕さる

去る十六日大經路松川アパート中村萬次郎氏方に窓ガラスを破壞侵入した賊あり屆出により首都警察捜査股員が駈けつけ檢證の結果窓ガラスに附着した犯人の指紋を檢出鑑識股で檢鏡の結果、賊は懷德附近 主嶺生れ窃盗前科二犯劉春芳(二五)と判明したが右賊は指名犯人としてかねて鋭意捜査中のところ十七日午後十時頃市内新發路東胡同、新春客棧前に於いて徘徊中を發見逮捕した取調べの結果去る十二日午前一時ダイヤ街松川某方の窓ガラス破壞侵入洋服一着現金八十錢等を手始めに十四日豐樂路淺海某方にて萬年筆ライター十五日には西四馬路日本人(姓名不詳)宅にて金指輪(時價廿圓)現金三圓、洋服等を窃取せる旨自白した余罪多數ある見込で目下嚴重追及中

詐欺二十數件

十八日午前三時頃市内三笠町附近路上を徘徊中の擧動不審の一滿人を首都警察捜査股宮下、馮兩刑事が發見、本廳に連行取調べの結果右は窃盗前科一犯旅順生れ孫玉亭(廿九)で本年二月以來日本人家庭に入つては滿人商店々員滿人側商店に行つてはボーイと稱しその間白米、炭、石炭等詐欺を働いた旨自白したが孫は同一手口で二十數件を荒した事判明、目下嚴重取調中

老江東匪を擊退

岩松部隊發表=十六日午前九時卅分頃朝陽縣第十二區五道河子附近において部下七、八十を有する老江東匪と遭遇した〇〇隊は滿軍と協力これを潰滅すべく攻撃を加へ、交戰七時間の後匪首老江東ほか七を仆しこれを潰走せしめ小銃拳銃、彈藥等多數を鹵獲した

天理教徒の奉仕 忠靈塔清掃

新京天理教信者約七十名は十八日午前十時から新京忠靈塔の清掃に奉仕した

"徐州陷落"祝賀行事 全滿各地で擧行

協和會本部から指令

徐州陷落後國都新京では市民祝賀行事を開催すべく協和會首都本部が中心となつて目下計畫を進めてゐるが全滿各地でも可及的に祝賀行事を行ふべしと十八日中央本部より夫々指令を發するところあつた

滿日文化協會で委員會を開催 今般新しく委員に任じた諸氏も出席種々協議を行ひ、なほ午後七時から大興ビル地階で本月の例會を開き放送局の金澤覺太郎氏を中心に座談會を催した

彩票集金持逃げ

日本橋通り四十九債券賣買店二幸方外交員朝鮮平壤府鹽店里生れ姜車善(二十六)は十七日午前十時ごろ彩票百五十枚、集金九十圓九十八錢を持ち外出したまゝ歸宅せず、同店では八方心當りを捜査中であるが判明せず、拐帶逃走したものと見られ、十八日午後中央通署に屆け出た、同署で手配捜査中

濱綏線復舊す

既報豪雨のため線路埋沒不通となつた濱綏線平山、小嶺驛間並びに小嶺王泉驛間は哈鐵工務機關總動員で現場に急行鋭意復舊工事に努めた結果漸く十八日正午頃開通の見込がたつたので哈爾濱驛發牡丹江行第九〇一列車は定刻より十分間遅れて十八日午前八時四十五分旅客並に荷貨物を滿載して發車した

新京文話會

新京文話會では十八日午後五時半から

サイレン合圖に戰歿英靈に默禱

海軍記念日當日の正午期して

三十三回海軍記念日は來る二十七日西公園に於ける記念式典を始めとし市中音樂行進、武道大會、講演と映畫會等の催しものを盛つて盛大に擧行されるが、一方この日の正午かつきりサイレンを合圖に市民は一齊に一分間の默禱を捧げ日露戰役、滿洲事變及び今次事變の犧牲者の英靈を追悼するとゝもに支那事變の戰捷を祈願することゝなつてゐるなほ全滿各地もこれにならふ筈である

亞細亞會館の傷病兵慰問

陸軍病院では十八日午後から院內演藝會に於て滿鐵倶樂部で開演中の石井みどり並に十八日から記念公會堂で開演する漫談コマロイド一行の慰問演藝大會を開催したが、席上舞台の慰問に合せて白衣の勇士に數々の慰問品を贈り銃後の赤心を披瀝してサービスしてゐた二十數名の女給さん達があつた、この慰問團一行は東二條通カフェー亞細亞會館の一同で彼女達は店主と協議の上月十七日一度の公休を廢止、女給さん達は勞力を奉仕店主は當日の純益を投げ出してこれによつて慰問品をどつさり携へ店主以下從業員一同病床の勇士慰問を行つたものであつたこのやさしき慰問團の時ならぬ訪れは白衣の勇士達から大いに感謝されてゐた

全滿常設館聯盟 國防獻金

大連、奉天、新京、撫順、哈爾濱、鞍山の各地常設映畫館を打つて一丸とする映畫常設館聯盟では一月十五日より同廿一日までの入場者に對し一人につき一錢を國防獻金として醵金する旨申合せてゐたが全額千五十四圓六十六錢に達し、これを關東軍、治安部に折半して獻金するに決定し同聯盟代表帝都キネマ代田幹三氏は十八日正午關東軍司令部及び治安部を訪れ金五百廿七圓卅三錢の獻金手續をとつた

三味線抱へ家出

市内祝町四丁目一〇中野勝太郎氏方止宿本籍東京市瀧野川區中金町三一九原ミサヲ長女靜子(一七)が十五日午後九時頃三味線を抱へカフェーに行くと稱し家を出たまゝ翌日になるも歸宅せず若しや土地不案内のため誘拐されたのではないかと母親ミサヲさんから十六日中央通署に捜査願出あり同署で捜査中であつたが十八日午後三時頃富士町派出所員が同町朝鮮料理店樂園に宿泊してゐるを發見本署に連行保安係に於て事情取調べの結果、靜子さんは八才の時原ミサヲの養女となつたもので一週間前來京習ひ覺えた三味線でカフェーを流してゐたが降り續く雨のため充分の收入がなくそれ故に母親から苛酷な虐待を受け堪へかねて家出したものと判明母親に說諭の上身柄を引渡した

今年の結核豫防デー 九月頃に延期

冬の生活改善への豫防會第一着手

滿洲の保健は先づ生活改善から—民生部內滿洲帝國結核豫防會では、從來の如き消極的事業方針より飛躍し積極的に民衆の生活改善に乘り出し特に在住民が健康を害ねる最大原因といはれてゐる非衛生な冬季間の生活の根本的改革運動を起すべく目下同會で着々準備を進めてゐる、毎年五月頃講演、映畫會等で行はれる結核豫防デーを本年度は延期し九月滿洲の多直前人々が屋內にとぢ籠る準備を開始する頃全滿一齊に各種催し物も賑々しく大々的に行ひ一般民衆の結核豫防思想の普及徹底を圖り結核撲滅に萬全を期することとなつた、尙今秋迄には全滿各省に結核豫防會を設置して民生部內の豫防會が本部となつてこれが指導連絡に當り本格的な活動を開始することとなつた

修學旅行團往來

順天小學校五年生百十名は十九日午前九時廿分發哈市へ▲佐賀商業生徒八十名は十九日午後十一時來京、廿日午後四時四十分發奉天へ▲大阪女子師範生徒四十三名は十九日午前八時來京太陽ホテルに投宿廿日午前七時十五分發哈市へ▲開山屯小學校兒童廿九名は十九日午後七時三十五分來京廿日午後十分發歸校▲撫順東七條小學校高等科兒童百廿七名は十九日午前六時四十分來京、廿日午後三時三十五分發吉林へ、廿一日午前零時[illegible]順へ▲齊々哈爾信永小學校兒童百九名は十九日午後四時廿分來京廿日午後一時三十分發奉天へ▲錦縣小學校兒童六十三名は十九日午後七時三十分來京、廿日午後四時四十分發奉天へ

松岡總裁歸任

【東京國通】東京に滯在中の松岡滿鐵總裁は、十八日夜十一時東京發朝鮮經由歸任の途に就いた

東京夏場所 八日目成績

(勝)　(負)

佐渡島(おしきり)陸奥洋
讃岐(だしなげ)谷の音
十三錦(よりきり)小松山
雲仙嶽(寄たおし)若浪
陸錦(つきだし)國光
四海波(掛もたれ)清美川
陸奥錦(そとがけ)常陽山
富の山(よりきり)射水川
白鷺(送りだし)太刀若
一渡(下手捻り)大八洲
佐賀花(よりきり)千葉昇
倭岩(つきだし)錦華山
肥州山(つりだし)若潮
神武山(寄たおし)大蛇潟

中入後

桂川(つきだし)防長山
鹿島洋(おしきり)番神山
土州山(肩すかし)源氏山
金湊(送りだし)大和錦
綾錦(よりきり)富士嶽
筑波嶺(不戰勝)出羽湊
綾若(けたぐり)巴潟
青葉山(つりだし)出羽花
鶴ヶ嶺(寄たおし)大浪
九州山(突おとし)小島川
駒ノ里(おしきり)高登
大潮(おしきり)龍王山
安藝海(巻おとし)旭川
笠置山(よりきり)幡瀬川
兩國(切かへし)海光山
鯱ノ里(寄たおし)大邱山
玉ノ海(打棄やり)五ッ島
右四つ五ッ吊り身に寄つて殘り互に投げの打ち合を演じた後五ッ猛然寄りたてれば玉土俵に沿つて裏正面へ逃げ左に上手褌を引くや左に打棄つて勝つ
綾昇(下手なげ)楯甲
前田山(つりだし)羽黒山
右四つ、羽黒上手褌が引き上手投げを打つたが前田殘して吊り上げ吊り出す
男女川(不戰勝)磐石
玉錦(よりきり)名寄岩
右四つから玉双差しとなり鋭く寄りたて名寄が耐えたところを腹を利して寄り出す
双葉山(だしなげ)和歌島
武藏山(こてなげ)鏡岩
左四つにわたり鏡の寄りを利用して小手投げを打つて武藏勝つ、打出し六時四十四分

九日目取組み

陸奥洋―斜里錦　清美川―雲仙嶽　谷ノ音―射水川
小松川―松ノ里　白鷺―讃岐　加古川―八幡錦
陸奥錦―倭岩　千葉昇―富ノ山　若浪―一渡
太刀若―常陽山　陸奥錦―神武山　中　番神山―蘒ノ里　綾若―金湊　小島川―大和錦　出羽花―高登　大潮―鹿島洋　笠置山―玉ノ海　羽黒山―五ッ島　兩國―玉錦
若潮―錦華山　大蛇潟―四海波　入　筑波嶺―桂川　防長山―綾錦　龍王山―巴潟　大浪―駒ノ里　和歌島―楯甲　大邱山―海光山　名寄岩―武藏山　双葉山―前田山
佐賀花―國光　肥州山―源氏山　青葉山―安藝海　土州山―鶴ヶ嶺　九州山―富士嶽　幡瀬川―鯱ノ里　旭川―綾昇　男女川―鏡岩　後

東京大相撲星取表

(〇は勝、●は負、分は引分、やは休)

【東方】

力士	星取(初日―十三日)
双葉山	[illegible]
前田山	[illegible]
磐石	[illegible]
羽黒山	[illegible]
大邱山	[illegible]
五ッ島	[illegible]
幡瀬川	[illegible]
和歌島	[illegible]
楯甲	[illegible]
大潮	[illegible]
九州山	[illegible]
出羽花	[illegible]
出羽湊	[illegible]
小島川	[illegible]
富士嶽	[illegible]
土州山	[illegible]
高登	[illegible]
鹿島洋	[illegible]
大浪	[illegible]
防長山	[illegible]
綾若	[illegible]
番神山	[illegible]
男女川	[illegible]

【西方】

力士	星取(初日―十三日)
玉錦	[illegible]
鏡岩	[illegible]
名寄岩	[illegible]
綾昇	[illegible]
玉ノ海	[illegible]
兩國	[illegible]
鯱ノ里	[illegible]
海光山	[illegible]
笠置山	[illegible]
旭川	[illegible]
駒ノ里	[illegible]
鶴ヶ嶺	[illegible]
巴潟	[illegible]
安藝海	[illegible]
綾錦	[illegible]
金湊	[illegible]
龍王山	[illegible]
青葉山	[illegible]
源氏山	[illegible]
桂川	[illegible]
筑波嶺	[illegible]
大和錦	[illegible]
武藏山	[illegible]

寬城子記念碑の春季大祭

寬城子記念碑の春季大祭は十九日午前十時から寬城子區並びに寬城子町會の主催で執行されるが多數市民の參拜を望むと

同文書院滬友同窓會總會

東亞同文書院滬友同窓會新京支部では十八日午後六時から中央飯店で春季總會を開催した

滬

武藤協和會宣傳科長は人も知る天才的な語學者であると同時に生來の心臓公司でもある▼接伴員事務長として伊親善使節團と行を共にして十數日のある日食堂車で速製伊太利語の挨拶をやつたものだ▼吾が親愛なる使節團の皆様よ、私は、いや吾々三千萬民衆はあたかも女がその戀人を待つが如く胸ときめかしてあなた方一行の來滿をお待ちしてゐたのであります▼一行は喜んで床をふみ鳴し拍手を送り食堂は期せずして騒然となつた▼感激したパ團長は武藤さんの手を握つて言つた「神よ吾々に更に十年間の生命を與へよ然らば再び滿洲に來てみん」武藤さんはパ團長の手を固く握り返した「神よ吾に六ケ月の期間を與へよ然らば吾は伊太利語を完全にマスターせん」=おゝ神よこの心臓を護り給へ!アーメン

天氣と氣温
けふの天氣 北よりの風曇
きのふの氣温 最高 一一度五 最低 五度九

義人長七郎

（二百四十）

〔禁上演・映畫化〕 中川雨之畫 竹枝一郎助

血戰（三）

民家を離れた此長者ケ丸の原ツぱで、多勢を相手に長七郎が、火花を散らす大奮戦は開始された。

併し相手は、只凡々たる烏合の衆でなく、孰れにも粒選の劍客揃ひ長七郎いかに三面六臂の勇あるとも、さう易々とは片付きません。

劍光暗に躍り、「えい」「やッ」と、裂帛の矢聲。草生は漸次血に染められて行くのです。

ちやうど其の頃、駿河台鐙の小路、大久保彦左衛門屋敷では主人彦左衛門、「今夜は妙に寢苦しいぞ」と、寢床の中でモゾ〳〵やつて居ると。

トン〳〵〳〵と、門を叩く音がする。

「はてな？ 隣り屋敷かな」と、耳をすまして聞ると、どうやら我家らしい。

暫らく止んだかと思ふと、又たトン〳〵とやる。

「チヨツ、門番の奴、何を仕とる、寢内も寢内ぢや、好い年をして臆たが最後、まるで死人も同じことぢや」

ブツ〳〵叱言を言ひながら、寢卷のまゝで彦左衛門、刀片手に門の内から。

「何者だ」

「至急、大久保御老體に御意得たい。どうかお取次を……」と、ずいぶん急き込んでゐる様子。

「わしが彦左衛門ぢや」

「えツ、御老體……ホン物ですか」

「ホン物かとは、どうぢや、待て待て只今面を見せてやる」

彦左衛門、門に手をかける。

「あいや、御開門には及びませぬ御老體には直ぐにお出張りを……」

「何處から何處へ行くのだ」

「青山長者ケ丸、大安寺闇の芝原まで」

「随分遠いな……この夜更けにそんな遠方へ、何しに行く」

「松平長七郎殿、暗殺隊を相手に孤軍奮闘の眞ツ最中」

「やゝツ！」

驚いたはづみに彦左衛門、門を引くと、扉は左右に。

が、其處にはもう人影はなく、四五間先の闇に消え行く後ろ姿。黒装束覆面の武士が、飛ぶやうに駈けて行きます。

それは、例の謎の覆面だつたのです。

彦左衛門名代の大聲が、破鐘のやうに響き渡るのです。

「起きろッ、馬だ〳〵、馬曳けッ天下の一大事！」

用人笠尾市内をはじめ、仲間小者に至るまで、寢耳に雷と飛び起きて。

「そりやこそ天下の一大事！」と屋敷は忽ち、テンテコ舞の大騒動となりました。

「ソレ、裏の長屋を叩き起せッ」

「心得ました」と、家來の一人がとんで行く。

屋敷の裏手に、一棟の古長屋。

そこには、日頃彦左衛門が捨扶持にしてある浪人や、同志の旗本の血氣連中、合せて三十人餘り、萬一を警戒して泊り込んでゐる。

「オーイ、皆な起きてください、天下の一大事始まり〳〵」

雨戸を叩き廻つて、家來が喚き込んだから、此處でもまた大騒ぎ瞬くうちに、せい揃ひが出來て、總勢ザツと四十人、馬上の彦左衛門を先頭に、深夜の街に、蹇々の馬蹄を響かせながら長七郎救援のため、長者ケ丸を指して繰り出した。

こちらは長七郎、最前からの力戰奮闘に、敵の多くを倒したが、さすがに、かすり傷ひとつ負んでゐない。